

TOXCENTER

TOXCENTER (Toxicology Center) ファイルは、薬物や化学物質の薬理的、生化学的、生理学的、毒物学的作用に関する情報を収録している文献データベースです。

TOXCENTER ファイルは、次のサブファイルから構成されています。

ANEUPL	- Aneuploidy File
BIOSIS	- 1969 年から現在
CAplus	- 1907 年から現在
CIS	- CIS 由来の文献情報
CRISP	- Toxicology Research Projects
DART	- Development and Reproductive Toxicology
EMIC	- Environmental Mutagen Information Center
EPIDEM	- Epidemiology Information System
ETIC	- Environmental Teratology Information Center
FEDRIP	- Federal Research in Progress
HAPAB	- Health Aspects of Pesticides Abstract Bulletin
HMTC	- Hazardous Materials Technical Center
IPA	- 1970 年から現在
MEDLINE	- 1958 年から現在
PESTAB	- Pesticides Abstracts
PPBIB	- Poisonous Plants Bibliography
RISKLINE	- Swedish National Chemicals Inspectorate
TSCATS	- Toxic Substances Control Act Test Submissions

レコードには、書誌情報、抄録、索引情報、化学物質名、CAS 登録番号[®]が含まれています。

TOXCENTER ファイルでは、生物分類コード (/BC, /ORGN シソーラスのサブセット)、化学物質名 (/CN)、統制語 (/CT)、地理的用語 (/GT)、MeSH Tree Number (/MN)、生物名 (/ORGN) および補遺語 (/ST) フィールドでオンラインシソーラスが利用できます。

TOXCENTER ファイルは STN Easy でも利用できます。

<http://stneasy-japan.cas.org/>

収録内容

TOXCENTER ファイルは、次の分野に関する文献や進行中の研究プロジェクトを収録しています。

医薬品の副作用	食品の汚染
大気汚染	変異原性
動物毒	職業上の災害
解毒剤	殺虫剤と除草剤
化学物質の発癌性	放射線
化学物質に起因する疾病	催奇形性
薬物評価	毒物の分析
環境汚染	
	廃棄物処理

ヨーロッパ

STN カールスルーエ
 FIZ Karlsruhe
 P.O. Box 2465
 76012 Karlsruhe
 Germany
 Phone: +49-7247-808-555
 Fax: +49-7247-808-259
 E-mail: helpdesk@fiz-karlsruhe.de
 Internet: www.stn-international.de

日本

STN 東京
一般社団法人 化学情報協会
 〒113-0021 東京都文京区本駒込6-25-4 中居ビル
 Phone: 0120-003-462 (Help Desk)
 : 0120-151-462 (上記以外)
 Fax: 03-5978-4090
 E-mail: support@jaici.or.jp(Help Desk)
customer@jaici.or.jp (上記以外)
 Internet: www.jaici.or.jp

北アメリカ

STN コロンバス
 CAS
 P.O. Box 3012
 Columbus, Ohio 43210-0012 U.S.A
 CAS Customer Care:
 Phone: 800-753-4227 (North America)
 614-447-3700 (worldwide)
 Fax: 614-447-3751
 E-mail: help@cas.org
 Internet: www.cas.org

収録源

抄録誌	新聞
単行本	特許
公報	プレゼンテーション
学会会議録	研究およびプロジェクトの要約
レター	総説
雑誌記事	技術レポート
会議資料	学位論文
モノグラフ	翻訳
ノート	未発行資料
	Web 版予稿集

ファイル内容

1907 年以降
更新は毎週
7,117,000 件以上 (2006 年 12 月現在)
アラート (自動 SDI 検索) は毎週または毎月で実施 (デフォルトは毎週)

検索補助資料

オンラインヘルプ (HELP DIRECTORY で利用できるすべてのヘルプメッセージが表示されます)
STNGUIDE

データベース製作者

Chemical Abstracts Service
2540 Olentangy River Road
P. O. Box 3012
Columbus, Ohio 43210-0012 USA
Phone: (+1)614-447-3700
Fax: (+1)614-447-3751
E-mail: help@cas.org

SEARCH および DISPLAY フィールド

アスタリスク (*) の付いたフィールド (/BI と /AB) で、後方一致検索が利用できます。

フィールド	SEARCH コード	SEARCH 例	DISPLAY コード
基本索引*	なし	S GROWTH FACTOR	AB, BC, CN,
標題 (TI)	または /BI	S HEPATITIS	CO, CT, GEN,
抄録 (AB)		S ?ALLEL?	GT, NA, ORGN,
会社名 (CO)		S 79-07-2	RN, ST, TI
人名 (NA)		S MEDICAL DEVICE#(L)MANUFACTURER#	
化学物質名 (CN)		S HOME(S) INTERVENTION	
補遺語 (ST)			
統制語 (CT)			
地理的用語 (GT)			
生物名 (ORGN)			
生物分類コード (BC)			
遺伝子名 (GEN)			
(以上からの切出し語)			
CAS 登録番号 (RN)			

(続く)

SEARCH および DISPLAY フィールド

フィールド	SEARCH コード	SEARCH 例	DISPLAY コード
抄録* ¹⁾	/AB	S ANTIPSYCHOT?/AB S INDUCED-ARRHYTHMIA/AB S ?TOXIC?/AB S (HAND(S) TREMOR#) /AB	AB
レコード番号	/AN	S 2001:3269/AN	AN
著者名 ²⁾ (発明者名, 編集者名を含む)	/AU	S SCOTT, M?/AU	AU, SO
生物分類コード ^{3), 4), 5)} スーパーターム ⁶⁾	/BC	S PURPLE BACTERIA/BC S 85306/BC S HOMINIDAE/BC AND 57-88-5	BC
化学物質名 ^{5), 7)} (CN フィールド と RN フィールド中の化学物 質名を含む)	/CN	S INTERLEUKIN?/CN S SAL-1/CN	CN, RN
分類コード ⁸⁾ (概念コード)	/CC	S GENERAL BIOLOGY?/CC S "FORESTRY AND FOREST PRODUCTS"/CC S 28:08.04/CC S 60-2/CC	CC
臨床試験番号	/NCT	S ISRCTN03215899/NCT S NCT00005094/NCT	NCT
コメント	/CM	S TOXICOL?	CM
統制語 ^{5), 9), 10)} (主題語を含む)	/CT	S SUNSCREENING AGENTS/CT S (HYPERTENSION(L)BL) /CT S *MEDICARE/CT S F3.375.100. /CT	CT
所属機関名 ^{11), 12)} (特許出願人)	/CS	S FORD/CS S SURGERY DEPARTMENT/CS S ROSIGLITAZONE STUDY GROUP/CS	CS
発行国 ¹³⁾ (コードとテキスト)	/CY	S L1 AND US/CY	CY
資料番号	/DN	S 2072020/DN	DN
資料種類 ¹⁴⁾ (コードとテキスト)	/DT または /TC	S L1 AND J/DT	DT
期間開始日 ^{15), 16)} (プロジェクト開始日)	/DB	S DB>=2000	DB
期間終了日 ^{15), 16)} (プロジェクト終了日)	/DE	S DE>=2000	DE
E-mail アドレス ¹⁷⁾	/EML	S A.DAY@UTORONTO.CA/EML	CS, EML
入力日 ¹⁵⁾	/ED	S L8 AND ED>=20020600	ED, UP
フィールドの存在 (コードとテキスト)	/FA	S L7 AND RN/FA	表示されない
ファイルセグメント	/FS	S CAPLUS/FS AND MODULATION S CLINICALTRIALS.GOV/FS	FS
遺伝子名 ¹⁷⁾	/GEN	S C-JUN/GEN S HUMAN APOE GENE/GEN	GEN
地理的用語 ^{3), 5)}	/GT	S (PALEARCTIC REGION(S)AFRICA) /GT S UK/GT	GT
索引語 会社名 (CO) 人名 (NA) 化学物質名 (CN) 補遺語 (ST) 統制語 (CT) 地理的用語 (GT) 生物名 (ORGN) 生物分類コード (BC) CAS 登録番号 (RN) (以上からの切出し語)	/IT	S GENETIC ENGINEERING/IT S (BACTERIA(L) VIRUS) /IT S (CYTOTOXIN(S) PROTEIN) /IT S 64-17-5/IT	BC, CN, CO, CT, GT, NA, ORGN, RN, ST

(続く)

SEARCH および DISPLAY フィールド

フィールド	SEARCH コード	SEARCH 例	DISPLAY コード
国際標準 (資料) 番号 ¹⁸⁾ (CODEN, ISBN, ISSNを含む)	/ISN	S LANCAO/ISN S 0022-3263/ISN S 9971-62-253-X/ISN	ISN, SO
発明者名 ¹⁹⁾	/IN	S BUSH R?/IN	AU
雑誌名コード ²⁰⁾	/JTC	S 9892302/JTC S AN7/JTC	SO
雑誌名, 完全名および略名 ²¹⁾ 言語 ²²⁾ (コードおよびテキスト)	/JT /LA	S DRUG SAF./JT S L8 AND EN/LA	JT, SO LA
会議開催日 ^{3), 15), 23)}	/MD	S MD>20010600	MD, SO
会議開催地 ³⁾	/ML	S ORLANDO/ML	ML, SO
会議主催者 ^{3), 11)}	/MO	S ONCOLOGISTS/MO	MO, SO
会議名 ³⁾	/MT	S (ANNUAL AND SCIENTI?)/MT	MT, SO
会議開催年 ³⁾	/MY	S MY>=2001	MD, MY, SO
人名または機関名 ²⁴⁾	/NA	S MOZART?/NA	NA
契約番号 ²⁵⁾	/NC	S DE07085/NC S NCI/NC	NC
レポート番号 ²⁶⁾	/NR	S NASA-00001502/NR S NASA/NR	NR, SO
注文番号 ²⁷⁾	/ON	S NTIS-OTS0000007-0/ON	ON
生物名 ^{3), 5)} (スーパータームを含む) ⁶⁾	/ORGN	S RODENTIA/ORGN AND L1 S HUMANS+ALL/ORGN AND L1	ORGN
その他の収録源 ²⁸⁾	/OS	S (2001:9177 AND IPA)/OS	OS
特許発行国 ¹⁹⁾	/PC または/PCS	S US/PC	PC, PI
特許番号 ¹⁹⁾	/PN または/PATS	S US4561876/PN	PI
発行日 ^{15), 21)}	/PD	S PD>=20020100	PD, PI, SO
発行年 ^{15), 21)}	/PY	S 2001-2002/PY	PI, PY, SO
セクション ²⁹⁾ (コードおよびテキスト)	/SC	S DRUG ANALYSIS/SC S 8/SC	SC
収録源 (出版物名, 出版日, 巻, 号, ページ, 会議情報, 特許情報, 編集者, 出版者, レポート番号, 宇宙飛行ミッシ ョンとその調査員, 所属機関, CODEN, ISSN, ISBN を含む)	/SO	S EPA/OTS/SO S (NEW DRUGS AND 19 AND 1)/SO S (UK AND PAT)/SO S FLIGHT EXPERIMENT/SO S SCIENCE PUBLISHER/SO S (JPCHAX AND ASAP)/SO S NASA00027887/SO	SO
抄録の言語 ²⁹⁾ (コードおよびテキスト)	/SL	S DE/SL	SL
補遺語 ^{5), 30), 31)}	/ST	S ANTIDOTES/ST S CARDIAC DRUGS/ST S CHEMISTRY/ST(L) MAJOR CONCEPTS/FA	ST
支援機関 ^{11), 32)}	/CSS	S "U. S. DEPT. OF HEALTH AND HUMAN SERVICES"/CSS	CSS
標題 *	/TI	S ULCER/TI	TI
更新日 ¹⁵⁾	/UP	S L1 AND UP>=20020600	ED, UP
URL ³⁾	/URL	S HTTP://WWW.BIOSCIENCE?/URL	SO, URL
郵便番号 ³³⁾	/ZP	S 02139/ZP	CS, ZP

- 1) ANEUPL および ETIC ファイルセグメント以外で利用できます。
- 2) TSCATS ファイルセグメント以外で利用できます。
- 3) BIOSIS ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 4) /BC タームから /ORGN タームへの直接マッピングが可能な場合は、/BC フィールドでコードまたはスーパータームを検索したときに /ORGN フィールドで対応する生物名も自動検索し網羅的な回答が得られます。
- 5) このフィールドではシソーラスが利用できます。
- 6) 矢印プロンプト状態で、HELP STERMS と入力するとスーパータームのリストが表示されます。
- 7) BIOSIS, CAplus, DART, EMIC, ETIC, IPA および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 8) BIOSIS ファイルセグメントでは、コード、テキスト、メジャータームを検索します。
CAplus ファイルセグメントでは、CA セクション、サブセクションを検索します。
IPA ファイルセグメントでは、コード、テキストを検索します。
CIS ファイルセグメントでは、コードを検索します。
TSCATS ファイルセグメントでは、TSCA セクションを検索します。
- 9) BIOSIS, DART, EMIC および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 10) MeSH Tree Number は、このフィールドでも検索できます。(L) 演算子を利用すると、サブヘディングと組み合わせた検索ができます。MeSH Tree Number は下位概念を含みますが、Mesh タームは下位概念を含みません。
- 11) このフィールドでは、(S) 演算子はスペースで代用できます。
- 12) BIOSIS, CAplus, CIS, CRISP, DART, EMIC, FEDRIP, IPA, MEDLINE, PESTAB および TSCATS ファイルセグメントで利用できます。
- 13) CAplus および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 14) ANEUPL, BIOSIS, CAplus, CIS, CRISP, DART, EMIC, EPIDEM, ETIC, IPA, MEDLINE および PESTAB ファイルセグメントで利用できます。
- 15) 数値演算子あるいは範囲指定による検索が可能な数値検索フィールドです。
- 16) FEDRIP ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 17) BIOSIS および MEDLINE ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 18) ANEUPL, BIOSIS, CAplus, CIS, DART, EMIC, ETIC, IPA, MEDLINE および PESTAB ファイルセグメントで利用できます。
- 19) BIOSIS および CAplus ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 20) DART, EMIC および MEDLINE ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 21) CRISP, FEDRIP および TSCATS ファイルセグメント以外で利用できます。
- 22) EPIDEM, PPBIB および TSCATS ファイルセグメント以外で利用できます。
- 23) 会議開催日が 2001 年 2 月 5 - 10 日のように数日にわたる場合は、初日と最終日だけが検索できます。
- 24) EMIC および MEDLINE ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 25) DART, EMIC および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 26) MEDLINE ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 27) TSCATS ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 28) BIOSIS, CAplus, EMIC, FEDRIP, IPA および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 29) IPA ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 30) DART, HAPAB および TSCATS ファイルセグメントで以外で利用できます。
- 31) CAplus ファイルの ST フィールドの内容は、/BI か /IT で検索してください。
- 32) CRISP および EPIDEM ファイルセグメントで利用できます。
- 33) CRISP ファイルセグメントでのみ利用できます。

制限検索コード

TOXCENTER ファイルで作られた回答セットの L 番号に対して制限検索を実行します。

フィールド	SEARCH コード	SEARCH 例
動物が扱われているレコード	/ANIMAL	S L3/ANI ¹⁾
使用言語が英語であるレコード	/ENGLISH	S L1/ENG, HUM ^{1), 2)}
雌性が扱われているレコード	/FEMALE	S L2/FEM ¹⁾
ヒトが扱われているレコード	/HUMAN	S L1/HUM ¹⁾
雄性が扱われているレコード	/MALE	S L2/MAL ¹⁾

1) フィールドコードは最初の 3 文字で省略可能です。

2) 回答セットに対して、複数のフィールドで制限することができます。

化学物質名 (/CN) のシソーラス

化学物質名 (/CN) シソーラスではすべての関係コードを SEARCH および EXPAND コマンドで使用できます。

関係コード	内 容	入 力 例
ALL	すべての関連語 (SELF, CN, RN, RR, EC, UF, USE, HM, PA, INDX, NOTE, PNTE, RE)	E CHAETOGLOBOSINS+ALL/CN E 8057-37-2+ALL/CN
AUTO ¹⁾	自動関係コード (SELF, USE)	E BROMOACETIC ACID+AUTO/CN
HM	入力語に対応する MeSH ターム (SELF, RN, RR, CN, EC, HM)	E NEOSPORIN+HM/CN
NOTE	入力語に関連した注記 (SELF, CN, RN, EC, RR, INDX, PA, NOTE, PNTE, RE)	E SERICYSTATIN+NOTE/CN E EC 2.4.1.119+NOTE/CN
PFT	優先語および非優先語 (SELF, CN, RN, EC, RR, UF, USE)	E COMBRETASTATIN+PFT/CN
RN	化学物質に対応した CAS 登録番号および CAS 登録番号に対応した化学物質名 (SELF, CN, RN, EC)	E MANGANESE CHLORIDE+RN/CN E 20603-88-7+RN/CN
RR	関連する CAS 登録番号 (SELF, CN, RN, EC, RR)	E FLUVALINATE+RR/CN E 7773-01-5+RR/CN
XUSE	現行の MeSH での優先語および非優先語 (SELF, USE, UF)	E 6-CHRYSENYLAMINE+XUSE/CN S 6-CHRYSENAMINE+XUSE/CN

1) 自動関連付けの設定 (SET REL) は OFF です。SET REL が ON の場合、関係コードを付けずに SEARCH および EXPAND すると自動的に AUTO が指定されます。

/CN シソーラスのフィールドディスクリプタ

コード	意 味
-->	入力語
CN	化学物質名および酵素名
EC	酵素委員会番号
HM	入力語に対応する MeSH ターム
INDX	索引者ノート
NOTE	スコープノート
PA	薬理作用
PNTE	旧索引ノート
RE	参照
RN	CAS 登録番号
RR	関連する CAS 登録番号
UF	非優先語
USE	優先語

統制語 (/CT) のシソーラス

統制語 (/CT) シソーラスではすべての関係コードを SEARCH および EXPAND コマンドで使用できます。

/CT シソーラスは最新の統制語で構成されています。MeSH Tree Number も /CT シソーラスで検索できます。

/CT および /MN シソーラスは、MeSH Tree Number を展開した場合以外は同じ結果となります。MeSH Tree Number を入力すると、/MN シソーラスは異なる語幹の MeSH Tree Number も含めて対応する MeSH タームを展開しますが、/CT シソーラスは同一の語幹を持つ Tree Number とそれに対応する MeSH タームのみを展開します。

関係コード	内 容	入 力 例
ALL	すべての関連語 (BT, SELF, MN, DC, NOTE, INDX, ENTC, AQ, PNTE, HNTE, ONTE, MHTH, BXTH, PA, UF, USE, QUSE, NT, QLF, QA, QCAT, QNOTE, QINDX, QHNTE, QONTE, QUF, RT)	E PEPTIC ULCER+ALL/CT E C6.405.748+ALL/CT
AUTO ¹⁾	自動関連付けコード (優先語, サブヘディング) (SELF, USE, QUSE)	E NASAL SINUSES+AUTO/CT E ADV EFF+AUTO/CT
BT	上位語 (BT, SELF, MN)	E PREGNANCY TESTS+BT/CT
HIE	階層語 (上位語, 下位語) (BT, SELF, MN, NT)	E RECEPTORS, DRUG+HIE/CT
KT	キーワードターム (タームを含むフレーズ) (SELF, KT)	S SHOCK+KT/CT
MN	MeSH Tree Number およびディスクリプタクラス (SELF, MN, DC)	E PROSTHESIS FAILURE+MN/CT
NOTE	入力語に関連した注記 (SELF, MN, NOTE, INDX, ENTC, AQ, PNTE, HNTE, ONTE, MHTH, BXTH, PA)	E RHINOVIRUS+NOTE/CT
NT	下位語 (SELF, MN, NT)	E NEURONS+NT/CT
PFT	優先語および非優先語 (SELF, MN, ENTC, AQ, UF, USE)	E FIBRIN TISSUE ADHESIVE+PFT/CT
QLF	サブヘディングおよび関係語 (SELF, AQ, QUSE, QLF, QA, QCAT, QNOTE, QINDX, QHNTE, QONTE, QUF)	S ADVERSE EFFECTS+QLF/CT
QPFT	優先サブヘディング (SELF, QUSE, QLF, QUF)	E PSYCHOLOGY+QPFT/CT
RT	関連語 (SELF, MN, RT)	E ETHICS+RT/CT
STD	標準的な関係語 (上位語, 下位語, 関連語) (BT, SELF, MN, NT, RT)	S SPINAL CORD+STD/CT E PNEUMONIA+STD/CT
UF	非優先語 (SELF, MN, UF)	E SEX BEHAVIOR+UF/CT
USE	優先語 (SELF, MN, USE)	E JOINT TUBERCULOSIS+USE/CT
XUSE	現行の MeSH での優先語および非優先語 (SELF, USE, UF)	E RADICULITIS+XUSE/CT

1) 自動関連付けの設定 (SET REL) は OFF です。SET REL が ON の場合、関係コードを付けずに SEARCH および EXPAND すると自動的に AUTO が指定されます。

/CT シソーラスのフィールドディスクリプタ

コード	意味
-->	入力語
AQ	使用できるサブヘディング
BT	上位語
BXTH	過去の相互参照シソーラス
DC	ディスクリプタクラス
ENTC	エントリー組合せ
HNTE	ヒストリーノート
INDX	索引者ノート
KT	キーワードターム
MH	MeSH ヘディング
MHTH	MH シソーラス
MN	MeSH Tree Number
NOTE	スコープノート, 用語の使用について
NT	下位語
ONTE	オンラインノート
PA	薬理作用
PNTE	旧索引ノート
QA	サブヘディング略語
QCAT	使用できるカテゴリー
QHNT	サブヘディングヒストリーノート
QINDX	サブヘディング索引者ノート
QLF	MeSH サブヘディング
QNOTE	サブヘディングスコープノート
QONTE	サブヘディングオンラインノート
QUF	サブヘディング非優先語
QUSE	サブヘディング優先語
RT	関連語
UF	非優先語
USE	優先語

地理的用語 (/GT) のシソーラス

地理的用語 (/GT) シソーラスではすべての関係コードを SEARCH および EXPAND コマンドで使用できます。

関係コード	内容	入力例
ALL	すべての関連語 (BT, SELF, UF, USE, NT)	E TANZANIA+ALL/GT
AUTO ¹⁾	自動関係コード (SELF, USE)	E GOLD COAST+AUTO/GT
BT	上位語 (BT, SELF)	E POLAND+BT/GT
KT	キーワードターム (タームを含むフレーズ) (SELF, KT)	E GERMANY+KT/GT
NT	下位語 (SELF, NT)	E AFRICA+NT/GT
PFT	優先語および非優先語 (SELF, UF, USE)	E DDR+PFT/GT
STD	標準的な関係語 (上位語, 下位語) (BT, SELF, NT)	E PALEARCTIC REGION+STD/GT
UF	非優先語 (Forbidden Terms) (SELF, UF)	E IVORY COAST+UF/GT
USE	優先語 (Preferred Terms) (SELF, USE)	S ABYSSINIA+USE/GT

1) 自動関連付けの設定 (SET REL) は OFF です。SET REL が ON の場合、関係コードを付けずに SEARCH および EXPAND すると自動的に AUTO が指定されます。

/GT シソーラスのフィールドディスクリプタ

コード	意味
-->	入力語
BT	上位語
KT	キーワードターム
NT	下位語
UF	非優先語
USE	優先語

MeSH Tree Number (/MN) のシソーラス

MeSH Tree Number (/MN) シソーラスではすべての関係コードを EXPAND コマンドで使用できます。

/CT および /MN シソーラスは、MeSH Tree Number を展開した場合以外は同じ結果となります。MeSH Tree Number を入力すると、/MN シソーラスは異なる語幹の MeSH Tree Number も含めて対応する MeSH タームを展開しますが、/CT シソーラスは同一の語幹を持つ Tree Number とそれに対応する MeSH ターム のみを展開します。

/MN シソーラスはポスティングを行いません。検索の際は、フィールドコードを /CT に変更する必要があります。

関係コード	内 容	入 力 例
ALL	すべての関連語 (BT, SELF, MN, MH, DC, NOTE, INDX, ENTC, AQ, PNTE, HNTE, ONTE, MHTH, BXTH, PA, UF, USE, QUSE, NT, QLF, QA, QCAT, QNOTE, QINDX, QHNTE, QONTE, QUF, RT)	E GRANULOMA+ALL/MN E C23.550.+ALL/MN
AUTO ¹⁾	自動関連付けコード (優先語, サブヘディング) (SELF, USE, QUSE)	E PANCREATIC CHOLERA+AUTO/MN
BT	上位語 (BT, SELF, MN, MH)	E ILLUSIONS+BT/MN
HIE	階層語 (上位語, 下位語) (BT, SELF, MN, MH, NT)	E CHLAMYDIA+HIE/MN
KT	キーワードターム (タームを含むフレーズ) (SELF, KT)	E SHOCK+KT/MN
MN	MeSH Tree Number およびディスクリプタクラス (SELF, MN, MH, DC)	E ABSCESS+MN/MN
NOTE	入力語に関連した注記 (SELF, MN, MH, NOTE, INDX, ENTC, AQ, PNTE, HNTE, ONTE, MHTH, BXTH, PA)	E SPINAL NERVES+NOTE/MN
NT	下位語 (SELF, MN, MH, NT)	E TOOTH+NT/MN
PFT	優先語および非優先語 (SELF, MN, MH, ENTC, AQ, USE, UF)	E PROSTHESIS FAILURE+PFT/MN
QLF	サブヘディングおよび関係語 (SELF, QUSE, QLF, QA, QCAT, QNOTE, QINDX, AQ, QHNTE, QONTE, QUF)	E AE+QLF/MN
QPFT	優先サブヘディング (SELF, QUSE, QLF, QUF)	E METABOLISM+QPFT/MN
RT	関連語 (SELF, MN, MH, RT)	E AIR BAGS+RT/MN
STD	標準的な関係語 (上位語, 下位語, 関連語) (BT, SELF, MN, MH, NT, RT)	E ALCOHOLISM+STD/MN E C21.613.512.200.+STD/MN
UF	非優先語 (SELF, MN, MH, UF)	E IODIDE PEROXIDASE+UF/MN
USE	優先語 (SELF, MN, MH, USE)	E OPHTHALMIA+USE/MN
XUSE	現行の MeSH での優先語および非優先語 (SELF, USE, UF)	E ARSENIC POISONING+XUSE/MN

1) 自動関連付けの設定 (SET REL) は OFF です。SET REL が ON の場合、関係コードを付けずに SEARCH および EXPAND すると自動的に AUTO が指定されます。

/MN シソーラスのフィールドディスクリプタ

コード	意味
-->	入力語
AQ	使用できるサブヘディング
BT	上位語
BXTH	過去の相互参照シソーラス
DC	ディスクリプタクラス
ENTC	エントリー組合せ
HNTE	ヒストリーノート
INDX	索引者ノート
KT	キーワードターム
MH	MeSH ヘディング
MHTH	MH シソーラス
MN	MeSH Tree Number
NOTE	スコープノート, 用語の使用について
NT	下位語
ONTE	オンラインノート
PA	薬理作用
PNTE	旧索引ノート
QA	サブヘディング略語
QCAT	使用できるカテゴリー
QHNT	サブヘディングヒストリーノート
QINDX	サブヘディング索引者ノート
QLF	MeSH サブヘディング
QNOTE	サブヘディングスコープノート
QONTE	サブヘディングオンラインノート
QUF	サブヘディング非優先語
QUSE	サブヘディング優先語
RT	関連語
UF	非優先語
USE	優先語

生物名 (/ORGN) のシソーラス

生物名 (/ORGN) シソーラスではすべての関係コードを SEARCH および EXPAND コマンドで使用できます。

関係コード	内容	入力例
ALL	すべての関連語 (BT, SELF, NOTE, UF, USE, NT, RT, BC)	E RODENTIA+ALL/ORGN
AUTO ¹⁾	自動関連付けコード (SELF, USE)	E PISCES+AUTO/ORGN
BC	生物分類コード (SELF, BC)	E FUNGI+BC/ORGN
BT	上位語 (BT, SELF)	E BOVIDAE+BT/ORGN
HIE	階層語 (BT, SELF, NT)	E PISCES+HIE/ORGN
KT	キーワードターム (タームを含むフレーズ) (SELF, KT)	E VIRUS+KT/ORGN
NOTE	入力語に関連した注記 (SELF, NOTE)	E PROTOZOA+NOTE/ORGN
NT	下位語 (SELF, NT)	E AMPHIBIA+NT/ORGN
PFT	優先語および非優先語 (SELF, UF, USE)	E PISCES+PFT/ORGN
RT	関連語 (SELF, RT)	E RODENTS+RT/ORGN
STD	標準的な関係語 (上位語, 下位語, 関連語) (BT, SELF, NT, RT)	E AVES+STD/ORGN
UF	非優先語 (SELF, UF)	E SALIENTIA+UF/ORGN
USE	優先語 (SELF, USE)	E BC25990+USE/ORGN

1) 自動関連付けの設定 (SET REL) は OFF です。SET REL が ON の場合、関係コードを付けずに SEARCH および EXPAND すると自動的に AUTO が指定されます。

/ORGN シソーラスのフィールドディスクリプタ

コード	意味
-->	入力語
BC	生物分類コード
BT	上位語
KT	キーワードターム
NOTE	スコープノート
NT	下位語
RT	関連語
UF	非優先語
USE	優先語

補遺語 (/ST) のシソーラス

補遺語 (/ST) シソーラスではすべての関係コードを SEARCH および EXPAND コマンドで使用できます。

関係コード	内 容	入 力 例
ALL	すべての関連語 (BT, SELF, NOTE, UF, USE, NT, RT)	E ANIMAL HUSBANDRY+ALL/ST
AUTO ¹⁾	自動関連付けコード (SELF, USE)	E PEDIATRICS+AUTO/ST
BT	上位語 (BT, SELF)	E ALLERGY+BT/ST
HIE	階層語 (上位語と下位語) (BT, SELF, NT)	E HUMAN MEDICINE+HIE/ST
KT	キーワードターム (タームを含むフレーズ) (SELF, KT)	E DENTAL+KT/ST
NOTE	スコープノート (SELF, NOTE)	E DENTAL MEDICINE+NOTE/ST
NT	下位語 (SELF, NT)	E AGRICULTURE+NT/ST
PFT	優先語および非優先語 (SELF, UF, USE)	E ANTIVIRAL-DRUG+PFT/ST
RT	関連語 (SELF, RT)	E TOXICOLOGY+RT/ST
STD	標準的な関係語 (上位語, 下位語, 関連語) (BT, SELF, NT, RT)	E CLINICAL IMMUNOLOGY+STD/ST
UF	非優先語 (SELF, UF)	E ANTIVIRAL-DRUG+UF/ST
USE	優先語 (SELF, USE)	S ANTIVIRAL+USE/ST

1) 自動関連付けの設定 (SET REL) は OFF です。SET REL が ON の場合、関係コードを付けずに SEARCH および EXPAND すると自動的に AUTO が指定されます。

/ST シソーラスのフィールドディスクリプタ

コード	意味
-->	入力語
BT	上位語
KT	キーワードターム
NOTE	スコープノート
NT	下位語
RT	関連語
UF	非優先語
USE	優先語

DISPLAY および PRINT 形式

回答のディスプレイとオフラインプリントには下記の表示形式を自由に組み合わせることができます。複数のコードは，“D L1 1-5 CN CS”のように、カンマやスペースで区切ってください。フィールドは指定された順序で表示されます。

ヒットタームハイライト機能は CM, CP, ED, MY, PC, PY を除くすべてのフィールドで使えます。HIT, KWIC, OCC 形式を使うためには、あらかじめ検索時にヒットタームハイライト機能が ON になっている必要があります。

形式	英語名	内容	入力例
AB ¹⁾	Abstract	抄録	D AB
AN	Accession Number	レコード番号	D AN FS
AU (IN) ²⁾	Author or Inventor	著者名または発明者名	D AU 1-5
BC (ORGN) ³⁾	Biosystematic Code	生物分類コード	D BC
CC ⁴⁾	Classification Code (Concept Code)	分類コード (概念コード)	D CC 1 8
CM ⁵⁾	Comment	コメント	D CM SO
CN ⁶⁾	Chemical Name	化学物質名	D RN CN
CP ⁴⁾	Copyright Notice	著作権情報	D CP
CS ⁷⁾	Corporate Source (includes ZP)	所属機関名 (郵便番号を含む)	D CS
CSS ⁸⁾	Supporting Organization	支援機関	D CSS
CT ⁹⁾	Controlled Term	統制語	D CT
CY ¹⁰⁾	Country of Publication	発行国	D CY
DB ¹¹⁾	Duration Begin, Date (Initial Project Date)	期間開始日 (プロジェクト開始日)	D DB DE
DE ¹¹⁾	Duration End, Date (Final Project Date)	期間終了日 (プロジェクト終了日)	D DB DE
DN	Document Number	資料番号	D DN
DT (TC) ¹²⁾	Document Type	資料種類	D DT
ED (UP)	Entry and Last Updated Dates	入力日, 更新日	D 1 3 5 ED
EML ^{13), 14)}	E-mail Address	E-mail アドレス	D EML AU
FS	File Segment	ファイルセグメント	D FS 2, 7
GEN ¹⁴⁾	Gene Name	遺伝子名	D GEN
GT ³⁾	Geographic Term	地理的用語	D GT
ISN ^{13), 15)}	International Standard (Document) Number (CODEN, ISBN, ISSN)	国際標準(資料)番号 (CODEN, ISBN, ISSN)	D ISN
JT ^{13), 16)}	Journal Title	雑誌名	D JT
JTA ^{13), 17)}	Journal Title, Abbreviated	雑誌名, 略名	D JTA
JTF ^{13), 18)}	Journal Title, Full	雑誌名, 完全名	D JTF
LA ¹⁹⁾	Language	言語	D LA
MD ^{3), 13)}	Meeting Date	会議開催日	D MD
ML ^{3), 13)}	Meeting Location	会議開催地	D ML
MO ^{3), 13)}	Meeting Organizer	会議主催者	D MO
MT ^{3), 13)}	Meeting Title	会議名	D MT
MY ^{3), 13)}	Meeting Year	会議開催年	D MY
NA ²⁰⁾	Named Person or Institution	人名または機関名	D NA
NC ⁵⁾	Number of Contract	契約番号	D NC
NCT	Clinical Trial Numbers	治験番号	D NCT
NR ^{13), 21)}	Number of Report	レポート番号	D NR
ON ²²⁾	Order Number	注文番号	D ON
ORGN ³⁾	Organism	生物名	D ORGN
OS ²³⁾	Other Source	その他の収録源	D OS
PC ^{13), 24)} (PCS)	Patent Country	特許発行国	D PC
PD ^{13), 16)}	Publication Date	発行日	D PD
PI ²⁴⁾ (PN, PATS)	Patent Information	特許情報	D PI
PY ^{13), 16)}	Publication Year	発行年	D PY

(続く)

DISPLAYおよびPRINT形式

形式	英語名	内容	入力例
RN ²⁵⁾	CAS Registry Number and Chemical Name	CAS 登録番号と化学物質名	D RN
SC ²⁶⁾	Section	セクション	D SC
SL ²⁶⁾	Summary Language	抄録の言語	D SL
SO	Source	収録源	D TI SO
ST ²⁷⁾	Supplementary Term	補遺語	D ST
TI ²⁸⁾	Title	標題	D TI
URL ^{3), 13)}	Uniform Resource Locator	URL	D URL
ZP ²⁹⁾	Zip Code	郵便番号	D ZP
ABS	AN, CP, AB		D ABS
ALL	AN, CP, DN, TI, AU, CS, CSS, ON, NC, PI, SO, CM, CY, DT, FS, NCT, OS, LA, SL, ED, DB, DE, AB, SC, CC, BC, CT, ST, CO, NA, GT, ORGN, RN, CN, GEN		D ALL
BIB	AN, CP, DN, TI, AU, CS, CSS, ON, NC, PI, SO, CY, DT, FS, NCT, OS, LA, SL, ED, DB, DE (デフォルトはBIB)		D L2 3 BIB
CBIB	AN, DN, 圧縮形式書誌情報		D CBIB
DALL	デリミタ型 ALL 形式		D DALL
IABS	フィールド名付きインデント型 ABS 形式		D IABS
IALL	フィールド名付きインデント型 ALL 形式		D IALL
IBIB	フィールド名付きインデント型 BIB 形式		D IBIB
IND	AN, CP, SC, CC, CT, ST, CO, NA, GT, ORGN, RN, CN, GEN		D IND
SCAN ^{28), 30)}	TI, CM, CN (回答番号なしのランダム表示)		D SCAN
HIT	ヒットタームを含むフィールド		D HIT
HITIND	IND		D HITIND
KWIC	ヒットタームの前後 20 語を表示 (KeyWord in Context)		D KWIC NOH
OCC ²⁸⁾	ヒットタームの出現頻度をフィールドごとに表示		D OCC 1-6

- 1) ANEUPL および ETIC ファイルセグメント以外で利用できます。
- 2) TSCATS ファイルセグメント以外で利用できます。
- 3) BIOSIS ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 4) BIOSIS, CAplus および IPA ファイルセグメントで利用できます。
- 5) DART, EMIC および MEDLINE ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 6) DART, EMIC, ETIC, IPA および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 7) BIOSIS, CAplus, CIS, CRISP, DART, EMIC, FEDRIP, IPA, MEDLINE, PESTAB および TSCATS ファイルセグメントで利用できます。
- 8) CRISP および EPIDEM ファイルセグメントで利用できます。
- 9) BIOSIS, DART, EMIC および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 10) CAplus および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 11) FEDRIP ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 12) ANEUPL, BIOSIS, CAplus, CIS, CRISP, DART, EMIC, EPIDEM, ETIC, IPA, MEDLINE および PESTAB ファイルセグメントで利用できます。
- 13) カスタム形式のみの表示です。
- 14) BIOSIS および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 15) ANEUPL, BIOSIS, CAplus, CIS, DART, EMIC, ETIC, IPA, MEDLINE および PESTAB ファイルセグメントで利用できます。
- 16) CRISP, FEDRIP および TSCATS ファイルセグメント以外で利用できます。
- 17) BIOSIS, CRISP, FEDRIP および TSCATS ファイルセグメント以外で利用できます。
- 18) ANEUPL, BIOSIS, CAplus, CIS, DART, EMIC, ETIC, IPA および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 19) EPIDEM, PPBIB および TSCATS ファイルセグメント以外で利用できます。
- 20) EMIC および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 21) MEDLINE ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 22) TSCATS ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 23) BIOSIS, CAplus, EMIC, FEDRIP, IPA および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 24) BIOSIS および CAplus ファイルセグメントで利用できます。
- 25) CRISP および FEDRIP ファイルセグメント以外で利用できます。
- 26) IPA ファイルセグメントでのみ利用できます。

- 27) ANEUP, BIOSIS, CIS, CRISP, EMIC, EPIDEM, ETIC, FEDRIP, HTMC, IPA, MEDLINE, PPBIB, RISKLINE
 および TSCATS ファイルセグメントで利用できます。
- 28) この表示形式のオンライン・ディスプレイ料金は無料です。
- 29) CRISP ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 30) SCAN は、DISPLAY コマンドに続けて入力します。例: D SCAN または DISPLAY SCAN

SELECT, ANALYZE および SORT フィールド

SELECT コマンドは、回答セットの指定したフィールドから抽出した語句に E 番号を付与します。ANALYZE コマンドは、回答セットの指定したフィールドから抽出した語句の集合に L 番号を付与します。SORT コマンドは、検索結果を指定したフィールドのアルファベット順または数値順に並べ替えます。

(該当項目は Y, 該当しないものは N で表示されています。)

フィールド	フィールドコード	ANALYZE/SELECT ¹⁾	SORT
抄録 ²⁾	AB	Y ³⁾	N
レコード番号	AN	Y	N
著者名 (発明者名) ⁴⁾	AU	Y	Y
生物分類コード ⁵⁾	BC	Y	N
CAS 登録番号 ⁶⁾	RN	Y ³⁾	N
化学物質名 ⁷⁾	CN	Y ⁸⁾	N
	NAME	Y ^{3), 8)}	N
化学物質名と CAS 登録番号 ⁶⁾	CHEM	Y ³⁾	N
引用文献 ⁹⁾	CIT	Y ^{8), 10)}	N
分類コード ¹⁰⁾ (概念コード)	CC	Y	N
治験番号 ¹²⁾	NCT	Y	Y
CODEN	CODEN	N	Y
コメント ¹²⁾	CM	Y	N
統制語 ¹³⁾	CT	Y	N
所属機関名 (特許出願人名) ¹⁴⁾	CS	Y	Y
発行国 ¹⁵⁾	CY	Y	Y
資料番号	DN	Y	Y
資料種類 ¹⁶⁾	DT	Y	Y
期間開始日 (プロジェクト開始日) ¹⁷⁾	DB	Y	Y
期間終了日 (プロジェクト終了日) ¹⁷⁾	DE	Y	Y
E-mail アドレス ¹⁸⁾	EML	Y	Y
ファイルセグメント	FS	Y	Y
Genbank 番号 ¹⁹⁾	GENBANK	Y ³⁾	N
	GBN	Y ³⁾	N
遺伝子名 ¹⁸⁾	GEN	Y	Y
地理的用語 ⁵⁾	GT	Y ⁸⁾	Y
国際標準書籍番号	ISBN	N	Y
国際標準(資料)番号 ²⁰⁾	ISN	Y ²¹⁾	N
国際標準逐次刊行物番号	ISSN	N	Y
発明者名 ²²⁾	IN	Y	Y
雑誌名, 略名および完全名 ²³⁾	JT	Y	Y
雑誌名, 略名 ²³⁾	JTA	Y ²⁵⁾	Y
雑誌名, 完全名 ²⁶⁾	JTF	Y ²⁵⁾	Y
雑誌名, コード ²⁷⁾	JTC	N	Y
言語 ²⁸⁾	LA	Y	Y
会議開催日 ⁵⁾	MD	Y	Y
会議開催地 ⁵⁾	ML	Y	Y
会議主催者 ⁵⁾	MO	Y	Y
会議名 ⁵⁾	MT	Y ⁸⁾	Y
会議開催年 ⁵⁾	MY	Y ⁸⁾	Y
人名または機関名 ²⁹⁾	NA	Y	N
契約番号 ²⁷⁾	NC	Y	Y

(続く)

SELECT, ANALYZE および SORT フィールド

フィールド	フィールドコード	ANALYZE/SELECT ¹⁾	SORT
レポート番号 ¹¹⁾	NR	Y	Y
ヒットタームの出現頻度	OCC	N	Y
生物名 ⁵⁾	ORGN	Y	N
注文番号 ³⁰⁾	ON	Y	Y
その他の収録源 ³¹⁾	OS	Y	Y
特許発行国 ²²⁾	PC	Y ⁸⁾	Y
特許情報 ²²⁾	PCS	Y ⁸⁾	Y
	PI	Y ³²⁾	Y
特許番号 ²²⁾	PN	Y	Y
	PATS	Y	Y
発行日 ²²⁾	PD	Y ⁸⁾	Y
発行年 ²²⁾	PY	Y ⁸⁾	Y
セクション ³³⁾	SC	Y	Y
収録源 ³⁴⁾	SO	Y ³⁵⁾	N
抄録の言語 ³³⁾	SL	Y	Y
補遺語 ³⁶⁾	ST	Y	N
支援機関 ³⁷⁾	CSS	Y	Y
標題	TI	Y (デフォルト)	Y
資料種類 ¹⁶⁾	TC	Y ³⁸⁾	Y
URL ⁵⁾	URL	Y	Y
郵便番号 ³⁹⁾	ZP	Y	Y

- 1) ヒットタームだけを抽出するには、HIT を使います。例: SEL HIT TI
- 2) ANEUPL および ETIC ファイルセグメント以外で利用できます。
- 3) SELECT で抽出されたタームには /BI が付与されます。
- 4) TSCATS ファイルセグメント以外で利用できます。
- 5) BIOSIS ファイルセグメントのみで利用できます。
- 6) CRISP および FEDRIP ファイルセグメント以外で利用できます。
- 7) BIOSIS, CAplus, DART, EMIC, ETIC, IPA および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 8) このフィールドでは、SELECT HIT および ANALYZE HIT は利用できません。
- 9) BIOSIS, CAplus, IPA および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 10) 第一著者名、発行年、巻、最初のページが抽出され、前方一致記号と /RE が付与されます。
- 11) BIOSIS, CAplus, IPA および TSCATS ファイルセグメントで利用できます。
- 12) MEDLINE ファイルセグメントのみで利用できます。
- 13) BIOSIS, DART, EMIC および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 14) BIOSIS, CAplus, CIS, CRISP, DART, EMIC, FEDRIP, IPA, MEDLINE, PESTAB および TSCATS ファイルセグメントで利用できます。
- 15) CAplus および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 16) ANEUPL, BIOSIS, CAplus, CIS, CRISP, DART, EMIC, EPIDEM, ETIC, IPA, MEDLINE および PESTAB ファイルセグメントで利用できます。
- 17) FEDRIP ファイルセグメントでのみ利用できます。
- 18) BIOSIS および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
- 19) CAplus, HAPAB, PESTAB および RISKLINE ファイルセグメント以外で利用できます。
- 20) ANEUPL, BIOSIS, CAplus, CIS, DART, EMIC, ETIC, IPA, MEDLINE および PESTAB ファイルセグメントで利用できます。
- 21) 抽出された CODEN, ISSN, ISBN には /ISN が付与されます。
- 22) BIOSIS および CAplus ファイルセグメントで利用できます。
- 23) CRISP, FEDRIP および TSCATS ファイルセグメント以外で利用できます。
- 24) FEDRIP および TSCATS ファイルセグメント以外で利用できます。
- 25) 抽出されたタームには /JT が付与されます。
- 26) ANEUPL, BIOSIS, CAplus, CIS, DART, EMIC, ETIC, IPA, MEDLINE および PESTAB ファイルセグメントで利用できます。
- 27) DART, EMIC および MEDLINE ファイルセグメントのみで利用できます。
- 28) EPIDEM, PPBIB および TSCATS ファイルセグメント以外で利用できます。
- 29) EMIC および MEDLINE ファイルセグメントのみで利用できます。
- 30) TSCATS ファイルセグメントのみで利用できます。

- 31) BIOSIS, CAplus, EMIC, FEDRIP, IPA および MEDLINE ファイルセグメントで利用できます。
 32) 抽出された特許番号には /PN が付与されます。
 33) IPA ファイルセグメントでのみ利用できます。
 34) ANEUPL, BIOSIS, CAplus, CIS, DART, EMIC, ETIC, IPA, MEDLINE および PESTAB ファイルセグメントで利用できます。
 35) 抽出された CODEN, ISSN, ISBN には /SO が付与されます。
 36) ANEUPL, BIOSIS, CIS, CRISP, EMIC, EPIDEM, ETIC, FEDRIP, HMT, IPA, MEDLINE, PPBIB, RISKLINE および TSCATS ファイルセグメントで利用できます。
 37) CRISP および EPIDEM ファイルセグメントで利用できます。
 38) 抽出されたタームには /DT が付与されます。
 39) CRISP ファイルセグメントのみで利用できます。

サンプルレコード

IALL 形式での表示 (BIOSIS ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2003:165060 TOXCENTER
 COPYRIGHT: Copyright (c) 2007 The Thomson Corporation
 DOCUMENT NUMBER: PREV200300309179
 TITLE: Taxonomic identification of microorganisms by capture and intrinsic fluorescence detection
 AUTHOR(S): Mason, Hea-Young; Lloyd, Christopher; Dice, Margaret; Sinclair, Robert; Ellis, Walther Jr.; Powers, Linda [Reprint Author]
 CORPORATE SOURCE: National Center for the Design of Molecular Function, Department of Electrical Engineering, Utah State University, Logan, UT, 84322-4155, USA lsp@biocat.ece.usu.edu
 SOURCE: Biosensors & Bioelectronics, (May 2003) Vol. 18, No. 5-6, pp. 521-527. print. CODEN: BBIOE4. ISSN: 0956-5663.
 DOCUMENT TYPE: Article
 FILE SEGMENT: BIOSIS
 OTHER SOURCE: BIOSIS 2003:309179
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: 8 Jul 2003
 Last Updated on STN: 8 Jul 2003
 ABSTRACT: Quick and accurate detection of microbial contamination is accomplished by a unique combination of leading edge technologies described in this and the accompanying article. Microbe capture chips, used with a prototype fluorescence detector, are capable of statistically sampling the environment for pathogens (including spores), identifying the specific pathogens/exotoxins, and determining cell viability where appropriate.
 CLASSIFICATION CODE: Toxicology - General and methods 22501
 Bacteriology, general and systematic 30000
 SUPPLEMENTARY TERMS: Major Concepts
 Bacteriology; Methods and Techniques; Toxicology
 SUPPLEMENTARY TERMS: Parts, Structures, & Systems of Organisms
 cell, viability
 SUPPLEMENTARY TERMS: Chemicals & Biochemicals
 adhesin; exotoxin; identification; iron uptake receptor
 SUPPLEMENTARY TERMS: Methods & Equipment
 cell-capture protocol; laboratory techniques;
 fluorescence detector; laboratory equipment; intrinsic
 fluorescence detection; laboratory techniques, spectrum
 analysis techniques; microbe capture chip; laboratory
 equipment
 SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 molecular recognition; taxonomy

IALL 形式での表示 (BIOSIS ファイルセグメント) (続き)

ORGANISM: Classifier
 Microorganisms 01000
 Super Taxa
 Microorganisms
 Organism Name
 microorganism (common): spore, contaminant
 Taxa Notes
 Microorganisms
 REGISTRY NUMBER: 23526-02-5 (exotoxin)

IALL 形式での表示 (CAplus ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2001:187664 TOXCENTER
 COPYRIGHT: Copyright 2007 ACS
 DOCUMENT NUMBER: CA13519271902Z
 TITLE: Methods for assessing complement activation
 AUTHOR(S): Hugli, Tony E.; Stoughton, Roland B.
 CORPORATE SOURCE: ASSIGNEE: The Scripps Research Institute
 PATENT INFORMATION: US 6297024 B1 2 Oct 2001
 SOURCE: (2001) U.S., 28 pp., Cont.-in-part of U.S. Ser. No. 173,579.
 CODEN: USXXAM.
 COUNTRY: UNITED STATES
 DOCUMENT TYPE: Patent
 FILE SEGMENT: CAPLUS
 OTHER SOURCE: CAPLUS 2001:719020
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: 16 Nov 2001
 Last Updated on STN: 19 Mar 2002

ABSTRACT:

Methods for measuring in vivo activation of the lectin pathway by measuring mannan-binding serine protease activity (MASP) are provided. The methods are accomplished by C3a and C4a levels in in vitro activated EDTA plasma. In particular, the increase in C3a and/or C4a as a function of time is an indicator of the amt. of activated MASP in EDTA plasma. Methods are also provided for measuring the alternate and classical pathways of complement activation, exclusive of the lectin pathway, and thereby disorders assocd. therewith. To perform such measurements, Futhan or other serine protease inhibitor is added to blood or plasma, contg. a divalent metal ion chelator, and C3a and C4a are measured.

CLASSIFICATION CODE: 15-4

SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 complement activation MASP1 MASP2 lectin pathway; C3a C4a
 C5a chelator drug screening; transplant rejection
 autoimmune disease complement activation

REGISTRY NUMBER: 80295-42-7 (complement C3a)
 80295-49-4 (complement C4a)
 80295-54-1 (complement C5a)
 172306-56-8 (MASP serine protease)
 214915-11-4 (MASP-1 serine protease)
 214915-16-9 (MASP-2 serine protease)
 60-00-4 (EDTA)
 37259-58-8 (Serine protease)
 14127-61-8 (Calcium ion)
 REGISTRY NUMBER: 82956-11-4; 77-92-9

IALL 形式での表示 (IPA ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2001:153071 TOXCENTER
 COPYRIGHT: Copyright (c) 2007 The Thomson Corporation
 DOCUMENT NUMBER: 38-10342
 TITLE: Gender gap narrows in smoking prevalence, deaths
 AUTHOR(S): anon
 SOURCE: American Journal of Health-System Pharmacy, (May 15 2001)
 Vol. 58, pp. 852, 854.
 CODEN: AHSPEK. ISSN: 1079-2082.
 DOCUMENT TYPE: Journal
 FILE SEGMENT: IPA
 OTHER SOURCE: IPA 2001:10342
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: 16 Nov 2001
 Last Updated on STN: 16 Nov 2001

ABSTRACT:

It was announced that the gap in smoking prevalence between men and women has closed to less than 5 percentage points; women now account for 39% of all smoking related deaths, a proportion that has more than doubled since 1965, according to the latest U.S. Surgeon General's report on smoking. Women who smoke not only share the same health risk as men but are also faced with health consequences that are unique to women, including pregnancy complications, problems with menstrual function, and cervical cancer. The report also states that nicotine addiction appears generally similar between the sexes, however, women's regulation of nicotine intake may be less precise than men's.

Elvira deC. Weiss

SECTION CODE: 22 Sociology, Economics and Ethics; 4 Toxicity
 CLASSIFICATION CODE: 12:00 Autonomic drugs
 SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 Nicotine; smoking; women
 Autonomic drugs; nicotine; women
 Smoking; cigarettes; women
 Cigarettes; smoking; women
 Women; smoking; cigarettes
 Toxicity; nicotine; women
 Sex; consumers; smoking
 Death; cigarettes; smoking
 Pregnancy; cigarettes; smoking
 Cervix neoplasms; cigarettes; smoking

REGISTRY NUMBER: 54-11-5 (Nicotine)

IALL 形式での表示 (MEDLINE ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2007:17754 TOXCENTER
 COPYRIGHT: Copyright 2007 Massachusetts Medical Society.
 DOCUMENT NUMBER: PubMed ID: 17215530
 TITLE: Sorafenib in advanced clear-cell renal-cell carcinoma
 AUTHOR(S): Escudier Bernard; Eisen Tim; Stadler Walter M; Szczylik
 Gezary; Oudard Stephane; Siebels Michael; Negrier Sylvie;
 Chevreau Christine; Solska Ewa; Desai Apurva A; Rolland
 Frederic; Demkow Tomasz; Hutson Thomas E; Gore Martin;
 Freeman Scott; Schwartz Brian; Shan Minghua; Simantov
 Ronit; Bukowski Ronald M
 CORPORATE SOURCE: Department of Medicine, Institut Gustave Roussy,
 Villejuif, France. (TARGET Study Group) escudier@igr.fr
 SOURCE: The New England journal of medicine, (2007 Jan 11) Vol.
 356, No. 2, pp. 125-34.
 Journal code: 0255562. E-ISSN: 1533-4406.
 COMMENT: Comment in: N Engl J Med. 2007 Jan 11;356(2):185-7.
 PubMed ID: 17215538
 COUNTRY: United States

IALL 形式での表示 (MEDLINE ファイルセグメント)(続き)

DOCUMENT TYPE: (CLINICAL TRIAL, PHASE III)
 Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)
 (MULTICENTER STUDY)
 (RANDOMIZED CONTROLLED TRIAL)
 (RESEARCH SUPPORT, NON-U.S. GOV'T)
 (CLINICAL TRIAL)

FILE SEGMENT: MEDLINE
 FILE SEGMENT: CLINICALTRIALS.GOV
 CLINICAL TRIAL NO.: NCT00073307
 OTHER SOURCE: MEDLINE 2007020829
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: 23 Jan 2007
 Last Updated on STN: 23 Jan 2007

ABSTRACT:

BACKGROUND: We conducted a phase 3, randomized, double-blind, placebo-controlled trial of sorafenib, a multikinase inhibitor of tumor-cell proliferation and angiogenesis, in patients with advanced clear-cell renal-cell carcinoma. **METHODS:** From November 2003 to March 2005, we randomly assigned 903 patients with renal-cell carcinoma that was resistant to standard therapy to receive either continuous treatment with oral sorafenib (at a dose of 400 mg twice daily) or placebo; 451 patients received sorafenib and 452 received placebo. The primary end point was overall survival. A single planned analysis of progression-free survival in January 2005 showed a statistically significant benefit of sorafenib over placebo. Consequently, crossover was permitted from placebo to sorafenib, beginning in May 2005. **RESULTS:** At the January 2005 cutoff, the median progression-free survival was 5.5 months in the sorafenib group and 2.8 months in the placebo group (hazard ratio for disease progression in the sorafenib group, 0.44; 95% confidence interval [CI], 0.35 to 0.55; P<0.01). The first interim analysis of overall survival in May 2005 showed that sorafenib reduced the risk of death, as compared with placebo (hazard ratio, 0.72; 95% CI, 0.54 to 0.94; P=0.02), although this benefit was not statistically significant according to the O'Brien-Fleming threshold. Partial responses were reported as the best response in 10% of patients receiving sorafenib and in 2% of those receiving placebo (P<0.001). Diarrhea, rash, fatigue, and hand-foot skin reactions were the most common adverse events associated with sorafenib. Hypertension and cardiac ischemia were rare serious adverse events that were more common in patients receiving sorafenib than in those receiving placebo. **CONCLUSIONS:** As compared with placebo, treatment with sorafenib prolongs progression-free survival in patients with advanced clear-cell renal-cell carcinoma in whom previous therapy has failed; however, treatment is associated with increased toxic effects. (ClinicalTrials.gov number, NCT00073307 [ClinicalTrials.gov].).

CONTROLLED TERM: Check Tags: Female; Male
 Adult
 Aged
 Aged, 80 and over
 Antineoplastic Agents: AE, adverse effects
 *Antineoplastic Agents: TU, therapeutic use
 Benzenesulfonates: AE, adverse effects
 *Benzenesulfonates: TU, therapeutic use
 *Carcinoma, Renal Cell: DT, drug therapy
 Carcinoma, Renal Cell: MO, mortality
 Disease Progression
 Double-Blind Method
 Humans
 Kaplan-Meiers Estimate
 *Kidney Neoplasms: DT, drug therapy
 Kidney Neoplasms: MO, mortality
 Middle Aged
 Protein Kinase Inhibitors: AE, adverse effects
 *Protein Kinase Inhibitors: TU, therapeutic use
 Pyridines: AE, adverse effects
 *Pyridines: TU, therapeutic use

CHEMICAL NAME: 0 (Antineoplastic Agents); 0 (Benzenesulfonates); 0
 (Protein Kinase Inhibitors); 0 (Pyridines); 0 (sorafenib)

IALL 形式での表示 (ANEUPL ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:348890 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: ANEUP-83-001787
 TITLE: MICROTUBULE ORGANIZING CENTERS DURING THE CELL CYCLE OF
 3T3 CELLS.
 AUTHOR(S): BROOKS R F; RICHMOND F N
 SOURCE: Journal of Cell Science, (1983) 61 231.
 CODEN: JNCSA.
 FILE SEGMENT: ANEUP
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: 20021200
 Last Updated on STN: 20021200
 SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 AGENT TEST RESULTS; MAMMAL MOUSE CELL CULTURE; COLCEMID
 REGISTRY NUMBER: 477-30-5

IALL 形式での表示 (CIS ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:523046 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: CIS-01-01633
 TITLE: Toxicological profile for alpha-, beta-, gamma- and
 delta-hexachlorocyclohexane (Update)
 AUTHOR(S): Anonymous
 CORPORATE SOURCE: Agency for Toxic Substances and Diseases Registry (ATSDR)
 SOURCE: U.S. Department of Health and Human Services, Public
 Health Service, Agency for Toxic Substances and Disease
 Registry, Division of Toxicology/Toxicology Information
 Branch, 1600 Clifton Road NE, E-29, Atlanta, GA 30333,
 USA, July 1999. xix, 273p. Illus. Approx. 860 ref..
 DOCUMENT TYPE: Book; (Monograph)
 FILE SEGMENT: CIS
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: Dec 2002
 Last Updated on STN: Dec 2002
 ABSTRACT:
 This profile was prepared in accordance with guidelines set by the US Agency
 for Toxic Substances and Disease Registry and the EPA. The key literature
 related to the toxic effects of hexachlorocyclohexane is identified and
 reviewed. Contents: public health statement; health effects; chemical and
 physical information; production, import, use and disposal; potential for
 human exposure; analytical methods; regulations and advisories; glossary.
 Health hazards include: neurologic effects (dizziness, seizures);
 haematological changes; effects on the immune system; liver and kidney damage;
 changes in reproductive hormone levels in the blood; animal studies show
 reproductive effects, genotoxicity and cancerogenicity (liver cancer). (Update
 of CIS 99-234).
 CLASSIFICATION CODE: 120
 SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 HEXACHLOROCYCLOHEXANE; TOXICOLOGY; TOXICITY EVALUATION;
 HEALTH HAZARDS; USA; CRITERIA DOCUMENT; TOXIC EFFECTS;
 LITERATURE SURVEY; EXPOSURE EVALUATION; LIMITATION OF
 EXPOSURE; GLOSSARY; SKIN ABSORPTION; NEUROLOGICAL
 EFFECTS; CARCINOGENIC EFFECTS; HAEMATOLOGICAL EFFECTS;
 IMMUNOTOXIC EFFECTS; MUTAGENIC EFFECTS; ANTIFERTILITY
 EFFECTS; HEPATIC DAMAGE; RENAL DAMAGE; DETERMINATION IN
 BIOLOGICAL MATTER; LEGISLATION
 REGISTRY NUMBER: 319-84-6; 319-85-7; 319-86-8; 58-89-9; 608-73-1

IALL 形式での表示 (CRISP ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:562111 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: CRISP-2000-TW00927-03
 TITLE: TAXOL EFFECTS ON SIGNALING PATHWAYS IN OVARIAN CELLS
 AUTHOR(S): HORWITZ S B
 CORPORATE SOURCE: ALBERT EINSTEIN COLL OF MED, 1300 MORRIS PARK AVENUE,
 BRONX, NY 10461:NEW YORK
 SUPPORTING ORGANIZATION (SPONSORING AGENCY): U.S. DEPT. OF HEALTH AND HUMAN
 SERVICES; PUBLIC HEALTH SERVICE; NATIONAL INSTITUTES OF
 HEALTH, FOGARTY INTERNATIONAL CENTER
 SOURCE: Crisp Data Base National Institutes of Health.
 DOCUMENT TYPE: (Research)
 FILE SEGMENT: CRISP
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: Dec 2002
 Last Updated on STN: Dec 2002

ABSTRACT:

DESCRIPTION Taxol is a natural product which has significant antitumor activity in a large number of human tumors. It has recently become appreciated that in addition to stabilizing microtubules and blocking cell cycle progress, taxol can alter gene expression by interacting with the MAP-kinase signal transduction pathway. Previous studies from the foreign and US PIs had demonstrated that tyrosine phosphorylation of the adaptor protein, Shc, and formation of Shc/grb2/SOS complexes occurs in a taxol-treated murine macrophage cell line. The investigators propose to extend these observations to examine human ovarian carcinoma cells. The specific aims are to: 1. Study the effect of taxol on activation of the MAP-kinase pathway in human ovarian carcinoma cell lines; 2. Study the effect of taxotere and other taxol analogs compared to that of taxol on the activation of the Ras/MAPK signaling pathway and the relationship of this activity to effects on microtubule stabilization and cytotoxicity; 3. Compare taxol and taxotere in MAPK signaling pathway in taxol-sensitive and taxol-resistant human ovarian carcinoma cells.

SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 paclitaxel; antineoplastic; biological signal transduction; microtubule; chemical structure function; pharmacokinetics; drug adverse effect; drug resistance; drug screening ,evaluation; gene expression; human tissue; immunoprecipitation; phosphorylation; electrophoresis; tissue ,cell culture; cytotoxicity; analog; apoptosis; enzyme activity; mitogen activated protein kinase; cell proliferation

IALL 形式での表示 (DART ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:582299 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: DART-TER-2001532
 TITLE: Basic fibroblast growth factor (bFGF) induces branching and dilatation of developing renal tubules leading to cyst formation.
 AUTHOR(S): Li Z; Liu X H; Xu L; Jerebstova M; Ye X; Ray P E
 CORPORATE SOURCE: Centers for Molecular Physiology and Genetic Medicine, Children's Research Institute, Children's National Medical Center, Washington, DC.
 SOURCE: Pediatr Res 2002 Apr;51(4 Pt 2):435A. PEDIATRIC RESEARCH, ISSN: 0031-3998.
 DOCUMENT TYPE: Abstract; (MEETING ABSTRACT)
 FILE SEGMENT: DART
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: Dec 2002
 Last Updated on STN: Dec 2002

IALL 形式での表示 (DART ファイルセグメント) (続き)

ABSTRACT:

BACKGROUND: Increased expression of bFGF has been detected in dysplastic kidneys. However, the role of bFGF and the signaling pathways modulating its activity in developing kidneys are not completely understood. **OBJECTIVE:** To determine whether bFGF modulates the growth of rat metanephric kidneys (MK) and define the signaling pathways involved in this process. **DESIGN/METHODS:** MK (n = 80) from 15 day old rat embryos were grown in serum free DMEM-F12 media in the presence or absence of bFGF (5-20 ng/mL), bFGF neutralizing antibodies, 8-Bromo-cAMP (10⁻³ M) and Isoproterenol (10⁻⁵ M). Immunohistochemistry and in situ hybridization studies were done using the following markers of cell differentiation: WT-1, Pax, Factor VIII, BF-2; alpha-smooth muscle action, vimentin, Dolichos biflorus agglutinin. Cell apoptosis and proliferation were detected with the TUNEL assay, PCNA, (3H)-thymidine, and cell counts. The number and length of branching developing tubules were measured by morphometric analysis using a computerized program. Cultured primary stromal mesenchymal cells (SMC) were grown and treated as described above for the MK. MAPK kinase (MEK 1-2) and cAMP activity were determined by Western blots and ELISA respectively. To determine the effects of bFGF in vivo, MK were infected with rAd vectors carrying either a secreted 18 kD form of bFGF or the beta-galactosidase gene, and transplanted under the kidney capsule of adult rats (n = 6 each group). Results were evaluated by one-way analysis of variance using the Newman-Keuls test. P values of less than 0.05 were considered significant. **RESULTS:** Basic FGF increased the branching of developing tubules and induced the growth of peritubular mesenchymal stromal and endothelial cells. These changes were partially inhibited by 8-Bromo-cAMP and Isoproterenol. Basic FGF increased (5 folds) the number of SMC through a MEK 1-2-dependent signaling pathway. cAMP blocked these effects. Transplanted MK infected with rAd-bFGF, but not with rAd-beta-gal, showed increased renal growth, angiogenesis, tubulogenesis, and formation of cystic structures. **CONCLUSIONS:** Basic FGF induces renal growth and facilitates the formation of tubular cystic structures at least partially through a MEK 1-2-dependent signaling pathway that could be inhibited by cAMP, both in vitro and in vivo.

CONTROLLED TERM:

Check Tags: Animal

Rats

*Fibroblast Growth Factor 2: PH, PHYSIOLOGY

*Kidney Tubules: EM, EMBRYOLOGY

*Kidney Tubules: CY, CYTOLOGY

*Kidney Tubules: EN, ENZYMOLOGY

Tissue Culture

Cell Division

Apoptosis

Mitogen-Activated Protein Kinases: ME, METABOLISM

Immunohistochemistry

Enzyme-Linked Immunosorbent Assay

Blotting, Western

Signal Transduction

REGISTRY NUMBER:

103107-01-3 (Fibroblast growth factor 2)

CHEMICAL NAME:

EC 2.7.1.- (Mitogen-activated protein kinases)

IALL 形式での表示 (EMIC ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:453936 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: EMIC-110877
 TITLE: Impact of dimethyl sulfoxide and examples of combined genotoxicity in the SOS chromotest.
 AUTHOR(S): Gebel T; Koenig A
 CORPORATE SOURCE: Medical Institute of General Hygiene and Environmental Health, University of Goettingen, Windausweg 2, D-37073, Goettingen, Germany. tgebel@gwdg.de
 SOURCE: Mutation Research, (1999 Aug 18) 444 (2) 405-11. Journal code: NNA. ISSN: 0027-5107.
 DOCUMENT TYPE: Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)
 FILE SEGMENT: EMIC
 OTHER SOURCE: EMIC MED-99453366
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: Dec 2002
 Last Updated on STN: Dec 2002

ABSTRACT:

The bacterial SOS chromotest with *Escherichia coli* PQ37 was used for the assessment of genotoxicity of combined xenobiotic treatments. The modulation of test compound genotoxicity by dimethyl sulfoxide (DMSO), a common solvent for test compounds, was assessed as well. It was shown that DMSO modulated SOS chromotest genotoxicity of several xenobiotics: in comparison to test compound dissolution in water, the commonly used addition of 3.2% (v/v) DMSO as solvent lead to a significant increase in the genotoxicity of K(2)RhCl(5) and beta-propiolactone (BPL). However, the effects of cisplatin decreased significantly when DMSO was added. Thus, albeit DMSO is not genotoxic in this test itself, it can interfere with SOS chromotest responses. Further experiments were performed in the absence of DMSO. BPL and cisplatin in combination showed an over-additive synergism in SOS genotoxicity as well as K(2)RhCl(5) and cisplatin did. Addition of Pd(NH(3))(4)Cl(2) and NaAsO(2), which are non-genotoxic in the SOS chromotest, did not enhance the K(2)RhCl(5)- or BPL-mediated SOS sfiA induction. Nevertheless, at the highest subcytotoxic dose of NaAsO(2) tested (200 microM), a slight yet significant suppression of BPL-mediated SOS genotoxicity was observed. These results confirm that the SOS chromotest is a useful tool for the rapid evaluation of the combined genotoxicity of compound mixtures. However, the use of DMSO as test solvent has to be taken with caution.

CONTROLLED TERM: Cisplatin: TO, TOXICITY
 Colorimetry
 *Dimethyl Sulfoxide: PD, PHARMACOLOGY
 *Escherichia coli: DE, DRUG EFFECTS
 *Escherichia coli: GE, GENETICS
 *Mutagenicity Tests
 *SOS Response (Genetics): DE, DRUG EFFECTS
 SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 Taxonomic Name: ESCHERICHIA COLI,PQ37
 Test Object: BACTERIA
 EFFECTS ON NUCLEIC ACIDS: DNA DAMAGE-SOS INDUCTION-SFIA
 MISCELLANEOUS CATEGORY: AGENT INTERACTIONS
 REGISTRY NUMBER: 67-68-5 (DMSO)
 57-57-8 (BETA-PROPIOLACTONE)
 15663-27-1 (CISPLATIN)
 65980-75-8 (DIPOTASSIUM PENTACHLORORHODATE)
 13815-17-3 (TETRAAMMINEPALLADIUM(2+) DICHLORIDE)
 7784-46-5 (SODIUM ARSENITE)

IALL 形式での表示 (EPIDEM ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:352326 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: EPIDEM-008891
 TITLE: THE RELATION OF DIET, CIGARETTE SMOKING, AND ALCOHOL
 CONSUMPTION TO PLASMA BETA-CAROTENE AND ALPHA-TOCOPHEROL
 LEVELS.
 AUTHOR(S): STRYKER W S; KAPLAN L A; STEIN E A; STAMPFER M J; SOBER
 A; WILLETT W C
 SOURCE: AM. J. EPIDEMIOL., (1988) 127 (2) 283-296.
 DOCUMENT TYPE: Journal
 FILE SEGMENT: EPIDEM
 ENTRY DATE: Entered STN: Dec 2002
 Last Updated on STN: Dec 2002

ABSTRACT:

THE RELATION OF DIET AND NUTRITIONAL SUPPLEMENTS, CIGARETTE USE, ALCOHOL
 CONSUMPTION, AND BLOOD LIPIDS TO PLASMA LEVELS OF BETA-CAROTENE AND
 ALPHA-TOCOPHEROL WAS STUDIED AMONG 330 MEN AND WOMEN AGED 18-79 YEARS.
 DIETARY CAROTENE, PREFORMED VITAMIN A, AND VITAMIN E INTAKE WERE ESTIMATED BY
 A SELF-ADMINISTERED SEMIQUANTITATIVE FOOD FREQUENCY QUESTIONNAIRE. THE
 CORRELATION OF DIETARY CAROTENE WITH PLASMA BETA-CAROTENE WAS REDUCED IN
 SMOKERS COMPARED WITH NONSMOKERS (R = 0.02 VS. 0.44 AMONG MEN; R = 0.19 VS.
 0.45 AMONG WOMEN). SMOKERS HAD MUCH LOWER PLASMA LEVELS OF BETA-CAROTENE THAN
 DID NONSMOKERS (GEOMETRIC MEAN 8.5 VS. 15.3 MICROGRAMS FOR MEN; 17.3 VS. 26.3
 MICROGRAMS/DL FOR WOMEN) DESPITE ONLY SLIGHTLY LOWER INTAKES OF CAROTENOIDS.
 IN MULTIPLE REGRESSION ANALYSES, MEN WHO SMOKED ONE PACK PER DAY HAD 72% (95%
 CONFIDENCE INTERVAL (CI) 58-89) OF THE PLASMA BETA-CAROTENE LEVELS OF
 NONSMOKERS AFTER ACCOUNTING FOR DIETARY CAROTENE AND OTHER VARIABLES; FOR
 WOMEN, THE CORRESPONDING PERCENTAGE WAS 79% (CI 64-99). IN SIMILAR MODELS,
 MEN DRINKING 20 G OF ALCOHOL PER DAY HAD 76% (CI 65-88) OF THE BETA-CAROTENE
 LEVELS OF NONDRINKERS; WOMEN HAD 89% (CI 73-108) OF THE LEVELS OF NONDRINKERS.
 AN INTERACTION TERM FOR CAROTENE INTAKE AND SMOKING WAS STATISTICALLY
 SIGNIFICANT IN A MODEL COMBINING BOTH SEXES. THESE RESULTS SUGGEST THAT
 PLASMA LEVELS OF BETA-CAROTENE AMONG SMOKERS AND, PERHAPS, HEAVY CONSUMERS OF
 ALCOHOL MAY BE REDUCED SUBSTANTIALLY BELOW LEVELS DUE TO DIFFERENCES IN DIET.
 THE CORRELATION OF CALORIE-ADJUSTED INTAKE OF VITAMIN E WITH LIPID-ADJUSTED
 PLASMA LEVELS OF VITAMIN ALPHA-TOCOPHEROL WAS 0.53 FOR MEN (N = 137) AND 0.51
 FOR WOMEN (N = 193) AND DID NOT DIFFER BY ALCOHOL CONSUMPTION AND CIGARETTE
 USE; THESE CORRELATIONS WERE LARGELY ACCOUNTED FOR BY USE OF VITAMIN
 SUPPLEMENTS. IN LINEAR REGRESSION MODELS, VITAMIN E INTAKE AND PLASMA LIPIDS
 WERE SIGNIFICANT PREDICTORS OF PLASMA ALPHA-TOCOPHEROL LEVELS. /DRUG THERAPY

SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 VITAMIN E; CAROTENE; LYCOPENE; BETA-CAROTENE; VITAMIN A;
 ADOLESCENCE; ADULT; AGED; ALCOHOL DRINKING;
 ADMINISTRATION AND DOSAGE; BLOOD; CROSS SECTIONAL
 STUDIES; DIET; FEMALE; HUMAN; MALE; MIDDLE AGE; SMOKING;
 ANALYSIS; PLASMA; NUTRITION; EPIDEMIOLOGIC METHODS;
 LIPIDS; BODY WEIGHT; STATISTICS; CALORIC INTAKE
 REGISTRY NUMBER: 59-02-9; 36-88-4; 502-65-8; 7235-40-7; 68-26-8ABSTRACT:

IALL 形式での表示 (ETIC ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:503699 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: ETICBACK-49739
 TITLE: EFFECTS OF TERBUTALINE SULFATE ON FETAL CARDIAC FUNCTION
 AUTHOR(S): PETERSEN R; CARTER L S; CHESCHEIR N C; KATZ V L; GEFALO R C
 SOURCE: AM J OBSTET GYNECOL, (1989) (161) 509-512.
 CODEN: AJOGA.
 DOCUMENT TYPE: Journal
 FILE SEGMENT: ETIC
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: Dec 2002
 Last Updated on STN: Dec 2002
 SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 Taxonomic Name: CAVIA PORCELLUS, HARTLEY
 Test Object: MAMMAL, GUINEA PIG
 Assay Method: VIABILITY, FERTILITY AND MORTALITY;
 CARDIOVASCULAR SYSTEM; GROWTH
 Maternal Effects: MATERNAL WEIGHT CHANGES; MATERNAL
 CARDIOVASCULAR SYSTEM
 Route Of Administration: SUBCUTANEOUS; INTRAPERITONEAL
 REGISTRY NUMBER: 23031-32-5 (TERBUTALINE SULFATE)
 9005-49-6 (HEPARIN)

IALL 形式での表示 (FEDRIP ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2003:105032 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: FEDRIP-00195292
 TITLE: Effects of Agent Blue on Mongolian Gerbils: A Light and
 Electron Microscopic Study
 AUTHOR(S): Simmons Jerry L., M.D.
 CORPORATE SOURCE: 60430; Department of Veterans Affairs Research and
 Development (15), 810 Vermont Ave. N.W., Washington, D.C.
 20420 United States of America
 FILE SEGMENT: FEDRIP
 OTHER SOURCE: FEDRIP 200301-000177
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: 6 May 2003
 Last Updated on STN: 6 May 2003
 BEGIN DATE (INITIAL PROJECT YEAR): 19841001
 ABSTRACT:
 HERBICIDES; GERBILLINAE; CACODYLIC ACID OBJECTIVE: This project is a
 morphometric evaluation of the effects of cacodylic acid in the Mongolian
 Gerbil. RESEARCH PLAN: The initial phase includes application of a 30%
 cacodylic acid solution to the shaved back skin of the animals for 5 days and
 measuring skin reactions of experimental and control groups. METHODOLOGY:
 Epidermal thickness and nuclear areas were measured using the Bioquant II
 image analyzer on hematoxylin and eosin-stained paraffin-processed,
 formalin-fixed tissue cut at 5 microns. FINDINGS: The cacodylic acid-exposed
 skin measured a mean of 0.387 mm compared to 0.35 mm in controls. The mean
 nuclear area was 0.00537 mm² experimental animals and 0.00198 mm² in controls.
 Experimental skin showed marked acute and chronic inflammation with
 hyperplasia, hyperkeratosis and atypia of the epidermal nuclei. There was
 focal epidermal necrosis. Control skin showed mild nuclear enlargement but
 was otherwise unremarkable. These findings were presented at the 3rd
 International Symposium on Morphometry in Morphological Diagnosis, Delft,
 Netherlands, on September 13, 1984. Work continues on the effects of
 herbicide on Mongolian Gerbils, incorporating the AGNOR technique and M1B-1
 antibodies using digital computer imaging. Study is still in progress.
 10/97: Work continues on the effects of herbicide on Mongolian Gerbils,
 incorporating the AGNOR technique using digital computer imaging. Study is
 still in progress. 6/99: Studies continue using a new digital computer system.
 This project should be completed in about a year.
 SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 FEDRIP; RPROJ; va; U. S. DEPT. OF VETERANS AFFAIRS;
 HERBICIDES GERBILLINAE CACODYLIC ACID

IALL 形式での表示 (HAPAB ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:311239 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: HAPAB-72-02714
 TITLE: Determination of total bromine and of bromate in barley
 and malt.
 AUTHOR(S): Brookes P A; Martin P A
 SOURCE: J. Inst. Brewing London, (1972) 78 (2) 165-169. Ref: 17.
 FILE SEGMENT: HAPAB
 ENTRY DATE: Entered STN: Dec 2002
 Last Updated on STN: Dec 2002

ABSTRACT:

Improved techniques for the determination of bromine and bromate in barley and malt were devised since published methods were found unsatisfactory. Bromate was determined directly on an aqueous extract of barley using an iodometric amplification reaction. Sodium molybdate/potassium fluoride reagent, potassium iodide solution, sulfuric acid, and starch solution were added to the extract and a titration was carried out with 0.02N sodium thiosulfate. Recoveries ranged from over 100% in wheat flour pellets and barley to as low as 85% in malt flour. Total bromine was determined using the same reaction after ashing the sample in an oxygen combustion flask and oxidizing the resulting bromide to bromate. It was necessary to dry steeped and germinating barleys for four hr at 105 DEG in order to grind samples and obtain satisfactory combustion. 1972

REGISTRY NUMBER: 7726-95-6

IALL 形式での表示 (HMTC ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:353910 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: HMTC-94-0001885
 TITLE: EVALUATION OF XE-340 AS A TRAPPING MEDIUM FOR AIRBORNE
 ORGANOCHLORINE PESTICIDES
 AUTHOR(S): Yeboah P O; Kilgore W W
 SOURCE: Bulletin of Environmental Contamination and Toxicology
 33(1):13-19, (1984)
 FILE SEGMENT: HMTC
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: Dec 2002
 Last Updated on STN: Dec 2002

ABSTRACT:

Amberlite XAD, a porous polymer sorbent, is the most popular and least expensive commercial sampling system available to evaluate airborne organochlorine pesticides. However, its presampling cleanup procedure is lengthy. An alternative system which is just as effective but less time-consuming than XAD is the XE-340 system. XE-340 is a solid sorbent that incorporates activated carbon and polymeric principles. This paper presents the results of XE-340 sampling efficiency tests using seven organochlorine pesticides: alphachlordane, gamma-chlordane, lindane, heptachlor, heptachlor epoxide, aldrin, and dieldrin. Vapor pressures, fortification levels, and percent recoveries are presented.

SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 alpha-chlordane; gamma-chlordane; U036; lindane; U129;
 heptachlor; U129; dieldrin; P037; Characteristics;
 Monitoring; Substance Identification; Chemical Industry;
 Agricultural Chemicals; Pesticides; Monitoring Methods;
 Air Analysis; Halogenated Organics

REGISTRY NUMBER: 319-84-6

IALL 形式での表示 (PESTAB ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:346703 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: PESTAB-81-2783
 TITLE: Hydrogen peroxide and hydroxyl radical: intermediates in indirect photolysis reactions in water.
 AUTHOR(S): Draper W M; Crosby D G
 CORPORATE SOURCE: Dep. Anim. Dairy & Vet. Sci., Utah State Univ., Logan, UT 84322
 SOURCE: Journal of Agricultural and Food Chemistry, (1981) 29 (4) 699-702. Ref: 22. CODEN: JAFCA.
 DOCUMENT TYPE: (Periodical)
 FILE SEGMENT: PESTAB
 ENTRY DATE: Entered STN: Dec 2002
 Last Updated on STN: Dec 2002

ABSTRACT:

Thiobencarb (benthiocarb; I) photodecomposes slowly to thiobencarb S-oxide (II) in aqueous solutions exposed to sunlight. The rate of photodecomposition of I in water was greatly increased by addition of small amounts of hydrogen peroxide, tryptophan, or methylene blue. In these solutions, 2-hydroxythiobencarb (III), 3-hydroxythiobencarb (V), II, and N-monoethylthiobencarb (IV) were isolated as photooxidation products of I; the distributions of these products were similar in each case. Thiobencarb did not undergo reaction with photochemically generated, singlet molecular oxygen but was oxidized by hydroxyl radical (Fenton's reagent) to III, V, and II. The free radical photooxidation of I in aqueous acetone was unique; II and IV were among the photoproducts but the phenols, III and V, were absent. These results demonstrate the involvement and common intermediacy of hydrogen peroxide and hydroxyl radical in indirect photolysis reactions in aqueous solutions of hydrogen peroxide, tryptophan, and methylene blue. (Author abstract reprinted by permission of the American Chemical Society.)

REGISTRY NUMBER: 28249-77-6

IALL 形式での表示 (PPBIB ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:351132 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: PPBIB-03654
 TITLE: Trans-4-hydroxy-2-hexenal: A reactive metabolite from the macrocyclic pyrrolizidine alkaloid senecionine.
 AUTHOR(S): Segall H J; Wilson D W; Dallas J L; Haddon W F
 SOURCE: Science, (1985) 229 (Aug 2) 472-475.
 FILE SEGMENT: PPBIB
 ENTRY DATE: Entered STN: Dec 2002
 Last Updated on STN: Dec 2002

ABSTRACT:

The toxicity of macrocyclic pyrrolizidine alkaloids in the livers of man and animals has been attributed to the formation of reactive pyrroles from dihydropyrrolizines. Now a novel metabolite, trans-4-hydroxy-2-hexenal, has been isolated from the macrocyclic pyrrolizidine alkaloid senecionine, in an in vitro hepatic microsomal system. Other alkenals such as trans-4-hydroxy-2-nonenal have previously been isolated from microsomal systems when treated with halogenated hydrocarbons or subjected to lipid peroxidation. The in vivo pathology caused by trans-4-hydroxy-2-hexenal appears to be identical to that previously attributed to reactive pyrroles. there are similarities between the toxic effects of this alkenal and those of centrilobular hepatotoxins such as CCl4 and other alkenals formed during lipid peroxidation.

SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 Chemical analysis; Senecio; Compositae; Liver; Hepatic microsomal enzyme; Centrilobular necrosis; Hepatotoxic
 REGISTRY NUMBER: 130-01-8

IALL 形式での表示 (RISKLINE ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:624842 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: RISKLINE-2001120009
 TITLE: Toxicology and carcinogenesis studies of
 p,p'-Dichlorodiphenyl sulfone in F344/N rats and B6C3F1
 mice (feed studies)
 AUTHOR(S): Anonymous
 SOURCE: National Toxicology Program Technical Report Series,
 (2001) 501 262 p.
 FILE SEGMENT: RISKLINE
 LANGUAGE: English
 ENTRY DATE: Entered STN: 13 Jul 2004
 Last Updated on STN: 29 Nov 2005

ABSTRACT:

p,p'-Dichlorodiphenyl sulfone is used as a starting material in the production of polysulfones and polyethersulfones and as a component in reactive dyes in the textile industry; it is also a by-product of pesticide production. p,p'-Dichlorodiphenyl sulfone was nominated for study by the National Cancer Institute because of its history of high production and use, the prospect of increased production and use, and the absence of adequate toxicity testing. Male and female F344/N rats and B6C3F1 mice were exposed to p,p'-dichlorodiphenyl sulfone (greater than 99% pure) in feed for 14 weeks or 2 years. Genetic toxicology studies were conducted in *Salmonella typhimurium*, cultured Chinese hamster ovary cells, and mouse bone marrow. 14-week study in rats. Groups of 10 male and 10 female F344/N rats were fed diets containing 0, 30, 100, 300, 1,000, or 3,000 ppm p,p'-dichlorodiphenyl sulfone (equivalent to average daily doses of approximately 2, 6, 19, 65, or 200 mg p,p'-dichlorodiphenyl sulfone/kg body weight) for 14 weeks. All rats survived until the end of the study. Mean body weights of groups exposed to 300 ppm or greater were significantly less than those of the controls. Liver weights of groups exposed to 100 ppm or greater and kidney weights of 1,000 and 3,000 ppm male rats were significantly greater than those of the controls. Centrilobular hepatocyte hypertrophy of the liver was observed in most male rats exposed to 100 ppm or greater and in all female rats exposed to 300 ppm or greater, and the severities were increased in 300 ppm males and 1,000 and 3,000 ppm males and females. The incidences of nephropathy in 1,000 and 3,000 ppm female rats were significantly increased. Dose-related increases in severity of nephropathy were observed in male rats. 14-week study in mice. Groups of 10 male and 10 female B6C3F1 mice were fed diets containing 0, 30, 100, 300, 1,000, or 3,000 ppm p,p'-dichlorodiphenyl sulfone (equivalent to average daily doses of approximately 3.5, 15, 50, 165, or 480 mg/kg) for 14 weeks. All mice survived until the end of the study. Mean body weights of groups exposed to 300 ppm or greater were significantly less than those of the controls. Liver weights of groups exposed to 300 ppm or greater were significantly increased. Centrilobular hypertrophy of the liver was observed in most males exposed to 100 ppm or greater and in all females exposed to 1,000 or 3,000 ppm, and the severities generally increased with increasing exposure concentration. 2-year study in rats. Groups of 50 male and 50 female rats were fed diets containing 0, 10 (males), 30, 100, or 300 (females) ppm p,p'-dichlorodiphenyl sulfone for 105 weeks. Dietary concentrations of 10, 30, and 100 ppm resulted in average daily doses of approximately 0.5, 1.5, and 5.0 mg/kg to males. Dietary concentrations of 30, 100, and 300 ppm resulted in average daily doses of approximately 1.6, 5.4, and 17 mg/kg to females. Additional groups of 10 male and 10 female rats were fed the same p,p'-dichlorodiphenyl sulfone-containing diets for 18 months and bled for plasma determinations of p,p'-dichlorodiphenyl sulfone at approximately 2 weeks and 3, 12, and 18 months. Survival of all exposed groups of male and female rats was similar to that of the control groups. Mean body weights of 30 and 100 ppm males were generally less than those of the controls during the latter part of the study, and mean body weights of 100 and 300 ppm female rats were less from weeks 30 and 18, respectively. Feed consumption by the exposed groups was similar to that by the controls throughout the study.

IALL 形式での表示 (RISKLINE ファイルセグメント) (続き)

The incidences of centrilobular hepatocyte hypertrophy in 100 ppm male and 100 and 300 ppm female rats were significantly greater than those in the controls. The incidences of bile duct hyperplasia and centrilobular degeneration were also significantly increased in 100 and 300 ppm females. No neoplasms were related to chemical exposure. 2-year study in mice. Groups of 50 male and 50 female mice were fed diets containing 0, 30, 100, or 300 ppm p,p'-dichlorodiphenyl sulfone for 105 to 106 weeks. Dietary concentrations of 30, 100, and 300 ppm delivered average daily doses of approximately 4, 13, and 40 mg/kg to males and approximately 3, 10, and 33 mg/kg to females. Additional groups of 10 male and 10 female mice were fed the same p,p'-dichlorodiphenyl sulfone-containing diets for up to 12 months; three mice in each group were bled for plasma determinations of p,p'-dichloro-diphenyl sulfone at approximately 2 weeks or 3 or 12 months. Survival of all exposed groups of male and female mice was similar to that of the control groups. Mean body weights of 300 ppm mice were less than those of the controls throughout most of the study. Feed consumption by the exposed groups was similar to that by the controls throughout the study. The incidences of centrilobular hepatocyte hypertrophy in all exposed groups of male mice and in 100 and 300 ppm females were significantly greater than those in the controls. The incidence of eosinophilic foci in 300 ppm females was significantly increased. No neoplasms were related to chemical exposure. Pharmacokinetics. Of p,p'-Dichlorodiphenyl sulfone. p,p'-Dichlorodiphenyl sulfone is rapidly absorbed from the gut and metabolized by a saturable process. Although some p,p'-dichlorodiphenyl sulfone is eliminated unchanged in feces and urine, most of the elimination is via metabolism. Mathematical modeling of the toxicokinetics supports the view that p,p'-dichlorodiphenyl sulfone induces enzymes involved in its metabolism. Genetic toxicology. p,p'-Dichlorodiphenyl sulfone was not mutagenic in any of several strains of *Salmonella typhimurium*, with or without metabolic activation enzymes (S9). Results of the sister chromatid exchange test in cultured Chinese hamster ovary cells were judged to be negative in the presence of S9 and equivocal in the absence of S9, but no induction of chromosomal aberrations was noted, with or without S9. In contrast to the in vitro results, positive results were obtained in an acute in vivo mouse bone marrow micronucleus assay with p,p'-dichlorodiphenyl sulfone administered by intraperitoneal injection three times over a dose range of 200 to 800 mg/kg. Conclusions. Under the conditions of these 2-year feed studies, there was no evidence of carcinogenic activity of p,p'-dichlorodiphenyl sulfone in male F344/N rats exposed to 10, 30, or 100 ppm or in female F344/N rats exposed to 30, 100, or 300 ppm. There was no evidence of carcinogenic activity of p,p'-dichlorodiphenyl sulfone in male or female B6C3F1 mice exposed to 30, 100, or 300 ppm. Exposure to p,p'-dichlorodiphenyl sulfone for 2 years caused increased incidences of nonneoplastic lesions of the liver in male and female rats and mice.

SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors
 ANIMAL; acute toxicity; subacute toxicity; chronic
 toxicity; carcinogenicity; genetic toxicity;
 toxicokinetics; liver; dose response; textile industry;
 pesticides

REGISTRY NUMBER: 80-07-9

IALL 形式での表示 (TSCATS ファイルセグメント)

ACCESSION NUMBER: 2002:612111 TOXCENTER
 DOCUMENT NUMBER: TSCATS-452426
 TITLE: MUTAGENICITY EVALUATION OF HEXAMETHYLDISILOXANE. FINAL REPORT.
 CORPORATE SOURCE: LITTON BIONETICS INC
 ORDER NUMBER: NTIS-OTS0572722
 SOURCE: EPA/OTS; Doc #86940001687.
 FILE SEGMENT: TSCATS
 ENTRY DATE: Entered STN: Dec 2002
 Last Updated on STN: Dec 2002

ABSTRACT:

Hexamethyldisiloxane did not produce responses in the L5178Y mouse lymphoma cells which indicated consistent genetic activity. Several scattered increases appeared to be the result of spurious fluctuations and cytotoxicity. The only evidence of a genotoxic response was the induction of chromosome aberrations under non-activation test conditions. These data can be considered evidence for weak clastogenic activity.

CLASSIFICATION CODE: TSCA Sect. 8D Rec 04/28/94

SUPPLEMENTARY TERMS: Miscellaneous Descriptors

INDUS HLTH FOUNDATION INC; HEXAMETHYLDISILOXANE (CAS# 107-46-0); HEALTH EFFECTS; GENOTOXICITY; GENE MUTATIONS; MAMMALS; MICE; IN VITRO

REGISTRY NUMBER: 107-46-0

/BC シソーラスの EXPAND 表示

=> E FUNGI+ALL/BC

E1 0 BT3 Super Taxa/BC
 E2 0 BT2 Super Taxa Terms/BC
 E3 26696 BT1 Plantae/BC
 E4 11288 --> Fungi/BC
 E5 11286 UF 15000/BC
 E6 11288 UF 15000 Fungi/BC
 E7 8085 NT1 Ascomycetes/BC
 E8 4748 NT1 Basidiomycetes/BC
 E9 28211 NT1 Fungi Imperfecti or Deuteromycetes/BC
 E10 188 NT1 Myxophyta/BC
 E11 2337 NT1 Phycomycetes/BC

***** END *****

/CNシソーラスのEXPAND表示

=> E SERICYSTATIN+ALL/CN

E1 1 --> Sericystatin/CN
 E2 1 --> sericystatin/CN
 E3 0 RN 80209-89-8/CN
 E4 1 UF Sericystatin/CN
 E5 0 UF sericystatin A/CN
 E6 1 USE sericystatin/CN

HM *Proteins

NOTE found in many organs; inhibits proteins & enzymes of both the serine & cysteine classes; distributed in several isoinhibitor forms; MW 11,000-13,000; inhibitor mechanism is based on an active sulfhydryl group of the inhibitor interacting with the disulfide bridge of the inhibited proteinase

PNTE *SULFHYDRYL COMPOUNDS (80-84)

***** END *****

/CT シソーラスの EXPAND 表示

=> E SUNSCREENING AGENTS+ALL/CT

E1	0	BT4	J Technology, Industry, Agriculture/CT
E2	0	BT3	Technology, Industry, and Agriculture/CT
E3	593	BT2	Household Products/CT
E4	0	BT4	D Chemicals and Drugs/CT
E5	0	BT3	Chemical Actions and Uses/CT
E6	3	BT2	Specialty Uses of Chemicals/CT
E7	2153	BT1	Cosmetics/CT
E8	0	BT5	D Chemicals and Drugs/CT
E9	0	BT4	Chemical Actions and Uses/CT
E10	0	BT3	Pharmacologic Actions/CT
E11	0	BT2	Therapeutic Uses/CT
E12	1872	BT1	Dermatologic Agents/CT
E13	0	BT6	D Chemicals and Drugs/CT
E14	0	BT5	Chemical Actions and Uses/CT
E15	0	BT4	Pharmacologic Actions/CT
E16	0	BT3	Physiological Effects of Drugs/CT
E17	0	BT5	D Chemicals and Drugs/CT
E18	0	BT4	Chemical Actions and Uses/CT
E19	3	BT3	Specialty Uses of Chemicals/CT
E20	844	BT2	Protective Agents/CT
E21	5249	BT1	Radiation-Protective Agents/CT
E22	1302	-->	Sunscreening Agents/CT
E23	1302	MN	D27.505.696.706.776.800./CT
E24	1302	MN	D27.505.954.444.695./CT
E25	1302	MN	D27.720.269.800./CT
E26	1302	MN	D27.720.799.763.764./CT
		DC	an INDEX MEDICUS major descriptor
		NOTE	Chemical or physical agents that protect the skin from sunburn and erythema by absorbing or blocking ultraviolet radiation.
		INDX	D25-26 qualif
		AQ	AD AE AN CH CL CS CT DU EC HI IP ME PD PK PO RE SD ST TO TU
		HNTE	72(66)
		MHTH	NLM (1966)
E27	0	UF	Agents, Sunscreening/CT
E28	0	UF	Sunscreens/CT
E29	383	NT1	Zinc Oxide/CT
		*****	END *****

/GT シソーラスの EXPAND 表示

```

=> E AFRICA+ALL/GT
E1          0   BT3 Geopolitical Locations/GT
E2          0   BT2 Geographic Classifiers/GT
E3         1909  BT1 Ethiopian region/GT
E4          0   BT3 Geopolitical Locations/GT
E5          0   BT2 Geographic Classifiers/GT
E6         29145 BT1 Palearctic region/GT
E7         2046  --> Africa/GT
E8          3   NT1 Angola/GT
E9         38   NT1 Benin/GT
E10         13  NT1 Botswana/GT
E11         1   NT1 Burkina-Faso/GT
E12         5   NT1 Burundi/GT
E13        33   NT1 Cameroon/GT
E14         4   NT1 Central African Republic/GT
E15         4   NT1 Chad/GT
E16        14   NT1 Congo/GT
E17         0   NT1 Congo River/GT
E18         1   NT1 Djibouti/GT
E19         2   NT1 Equatorial Guinea/GT
E20         3   NT1 Eritrea/GT
E21        43   NT1 Ethiopia/GT
E22         9   NT1 Gabon/GT
E23        21   NT1 Gambia/GT
E24        56   NT1 Ghana/GT
E25         5   NT1 Guinea/GT
E26         6   NT1 Guinea-Bissau/GT
E27        17   NT1 Ivory Coast/GT
E28       112   NT1 Kenya/GT
E29         4   NT1 Lesotho/GT
E30         3   NT1 Liberia/GT
E31        20   NT1 Madagascar/GT
E32        21   NT1 Malawi/GT
E33        10   NT1 Mali/GT
E34         6   NT1 Mauritania/GT
E35        21   NT1 Mozambique/GT
E36         9   NT1 Namibia/GT
E37        12   NT1 Niger/GT
E38       273   NT1 Nigeria/GT
E39         2   NT1 Rwanda/GT
E40         0   NT1 Sao Tome and Principe/GT
E41        34   NT1 Senegal/GT
E42         6   NT1 Sierra Leone/GT
E43         7   NT1 Somalia/GT
E44       601   NT1 South Africa/GT
E45        40   NT1 Sudan/GT
E46         4   NT1 Swaziland/GT
E47        67   NT1 Tanzania/GT
E48        12   NT1 Togo/GT
E49        40   NT1 Uganda/GT
E50         9   NT1 Zaire/GT
E51        29   NT1 Zambia/GT
E52        59   NT1 Zimbabwe/GT
E53        29   NT1 Algeria/GT
E54       314   NT1 Egypt/GT
E55        13   NT1 Libya/GT
E56        94   NT1 Morocco/GT
E57        57   NT1 Tunisia/GT

```

***** END *****

/MNシソーラスのEXPAND表示

```

=> E D26.200.+ALL/MN
E1          BT2  D Chemicals and Drugs/MN
E2          BT1  Pharmaceutical Preparations/MN
E3          -->  D26.200./MN
E4          MH   Designer Drugs/MN
           DC   an INDEX MEDICUS major descriptor
           NOTE Drugs designed and synthesized, often for illegal street
                use, by modification of existing drug structures
                (e.g., amphetamines). Of special interest are MPTP (a
                reverse ester of meperidine), MDA (3,4-methylenedioxy
                amphetamine), and MDMA (3,4-methylenedioxymethamphet
                amine). Many drugs act on the aminergic system, the
                physiologically active biogenic amines.
           INDX D25-26 qualif; coord IM with specific drug or chemical
                (IM); do not confuse with DRUG DESIGN
           AQ   AD AE AN CH CL CS CT DU EC HI IP ME PD PK PO RE SD ST
                TO TU
           PNTE Chemistry, Pharmaceutical (1984-1988)
           PNTE Street Drugs (1985-1988)
           HNTE 89
           MHTH NLM (1989)
E5          UF   Customized Drugs/MN
E6          UF   Drugs, Customized/MN
E7          UF   Drugs, Designer/MN
E8          RT   Street Drugs/MN
***** END *****

```

/ORGN シソーラスの EXPAND 表示

```

=> E RODENTIA+ALL/ORGN
E1          0    BT6 Super Taxa/ORGN
E2          0    BT5 Super Taxa Terms/ORGN
E3          1260591 BT4 Animalia/ORGN
E4          1189371 BT3 Chordata/ORGN
E5          1187246 BT2 Vertebrata/ORGN
E6          1120590 BT1 Mammalia/ORGN
E7          417137 --> Rodentia/ORGN
E8          2376   UF   86265/ORGN
E9          0      UF   BC86265/ORGN
E10         4      NT1 Abrocomidae/ORGN
E11         39     NT1 Anomaluridae/ORGN
E12         5      NT1 Aplodontiidae/ORGN
E13         8      NT1 Bathyergidae/ORGN
E14         21     NT1 Capromyidae/ORGN
E15         33     NT1 Castoridae/ORGN
E16         21531  NT1 Caviidae/ORGN
E17         201    NT1 Chinchillidae/ORGN
E18         19137  NT1 Cricetidae/ORGN
E19         37     NT1 Ctenodactylidae/ORGN
E20         4      NT1 Ctenomyidae/ORGN
E21         20     NT1 Dasyproctidae/ORGN
E22         6      NT1 Dinomyidae/ORGN
E23         7      NT1 Dipodidae/ORGN
E24         12     NT1 Echimyidae/ORGN
E25         21     NT1 Erethizontidae/ORGN
E26         31     NT1 Geomyidae/ORGN
E27         7      NT1 Gliridae/ORGN
E28         40     NT1 Heteromyidae/ORGN
E29         4      NT1 Hydrochoeridae/ORGN
E30         29     NT1 Hystricidae/ORGN

```

/ORGN シソーラスの EXPAND 表示 (続き)

E31	386317	NT1	Muridae/ORGN
E32	13	NT1	Octodontidae/ORGN
E33	5	NT1	Pedetidae/ORGN
E34	0	NT1	Petromyidae/ORGN
E35	6	NT1	Platacanthomyidae/ORGN
E36	3	NT1	Rhizomyidae/ORGN
E37	355	NT1	Sciuridae/ORGN
E38	13	NT1	Seleviniidae/ORGN
E39	7	NT1	Spalacidae/ORGN
E40	1	NT1	Thryomyidae/ORGN
E41	9	NT1	Zapodidae/ORGN
E42	417137	RT	Rodents/ORGN

***** END *****

/ST シソーラスの EXPAND 表示

=> E ANIMAL HUSBANDRY+ALL/ST

E1	0	BT3	Major Concepts/ST
E2	0	BT2	Major Concept Terms/ST
E3	53921	BT1	Agriculture/ST
E4	16477	-->	Animal Husbandry/ST

NOTE Studies of the breeding, feeding, housing, and management of animals used to produce consumer goods.

NOTE For studies of disease and health care of domesticated or zoo animals, see Veterinary Medicine.

For studies of fish rearing, see Aquaculture. For studies of the care and breeding of laboratory or zoo animals in artificial environments, see Animal Care.

E5	1177	RT	Aquaculture/ST
E6	4272	RT	Animal Care/ST
E7	21529	RT	Veterinary Medicine/ST

***** END *****